

広報 きたあきた

NO.105

2009年

12月

市ホームページ

<http://www.city.kitaakita.akita.jp>



伝統の郷土料理を 味わい交流

～第2回ふるさと料理の会収穫祭～

第2回ふるさと料理の会収穫祭が11月7日、森吉コミュニティセンターで開かれ、市内外からの参加者が地域の食材を使った煮つけや漬物、デザートなど多彩な郷土料理とアトラクションで交流を図り晩秋の一日を楽しみました。テーブルには、彩も豊かな手作りの自慢料理がずらりと並び食欲を誘っていました。

2009年を振り返って

4月開院に向けて準備が進む北秋田市民病院



師走となり2009年もあと1カ月。北秋田市では、津谷市政がスタートし、市民病院の開院に向けた準備や内陸線の利用促進、阿仁ゴンドラの運行など様々な課題に市民の声を反映しながら取り組んできました。

また、市が建設誘致した木質バイオエタノール実証実験プラントが完成し、実用化に向けた実証実験がスタートしました。

スポーツでは、本市出身の小林範仁選手、湊祐介選手がスキノルデック世界選手権で金メダルを獲得し、市民に嬉しいニュースを届けました。

文化面では、昨年の金家住宅に続き、胡桃館遺跡が国重要文化財に指定されるなど、市民の関心を集めました。

一年間の様々な出来事について、広報掲載の記事を中心に振り返ります。

2月26日、本市出身の小林範仁選手、湊祐介選手がノルデックスキー世界選手権複合団体で、日本として14年ぶりの金メダルを獲得し、市民に感動を与えました。また、選手らは金メダルを首にかけて北秋田市で凱旋講演を行い、子どもたちに「夢は努力すれば必ず叶う」と伝え希望を与えました。

3月19日、国の文化審議会が本市の胡桃館遺跡を重要文化財に指定し、文部科学省に答申しました。昨年は、伊勢堂岱遺跡が世界遺産暫定リストに登録されたほか、本城の金家住宅も国の重要文化財に指定され、三重の喜びとなりました。

新年度が始まった4月1日、市役所では市の行財政改革を進めるにあたり、事務の一元化などで効率化を図るため、機構改革が実施されました。各支所を総合窓口センターとし、

本庁舎に総合窓口課を設置。分庁舎にある産業部と建設部を森吉庁舎に移動。本庁舎にある税務課を分庁舎に移動し、新体制での市民サービスがスタートしました。

4月12日、北秋田市長選挙が行われ、津谷永光氏が初当選。17日に市役所に初登庁し、新市2代目市長として津谷市政をスタートさせました。

6月20・21日には、市内4カ所で市民病院住民説明会が行われ、指定管理方針の変更事項などを説明しました。また、8月22・23日にも住民説明会が開催され、開院日が10月から来年4月に変更することを説明し、市民の理解と協力を求めました。

9月26日、西鷹巣大橋を含む主要地方道鷹巣川井堂川線、都市計画道路太田川口線の開通式が行われ、テープカットと渡り初めで開通を祝いました。

11月4日、JA秋田中央会理事会で、来年の第133回秋田県種苗交換会を、北秋田市で開催することが決定しました。

11月20・22日、4月に開院する北秋田市民病院の市民見学会が行われ、多くの市民が真新しい建物を見学し、開院に向けて着々と準備が進む状況を確認しました。

鎮座1350年を迎えた綴子神社例大祭



1月 JANUARY

- 1日 雪が舞う年明け第28回元旦マラソン／倉ノ山元旦登山
- 2日 大太鼓叩き初め
- 4日 阿仁地区で市消防出初式
- 10日 防犯指導隊・交通指導隊査閲式／森吉山の樹水（3月8日）
- 13日 木質バイオエタノール製造実証施設安全祈願式
- 15日 大太鼓の館前で「雪中田植え」
- 17日 バレーボールV・チャレンジリーグ女子鷹巣大会
- 18日 第8回あきた北空港学童クロスカントリースキー選手権大会
- 29日 平成20年度雪崩防災シンポジウム



▲今年は阿仁地区で開催された市消防出初式（1/4）



▲131年の歴史に幕を下ろした竜森小学校閉校式（3/21）

3月 MARCH

- 3日 各幼稚園、保育園で雛まつり
- 7日 第10回子どもたちの伝承芸能合同発表会
- 8日 市内中学校卒業式
- 12日 第59回全国植樹祭御製除幕式
- 13日 市内小学校卒業式（17日）
- 19日 胡桃館遺跡が国重要文化財に指定
- 20日 小阿仁川流域で万灯火
- 21日 竜森小学校閉校式
- 29日 南鷹巣交流センターが竣工

2月 FEBRUARY

- 1日 雪中稲刈り／第2回北秋田市民スキー大会
- 4日 市緊急雇用対策本部設置
- 9日 もっちり市
- 10日 第53回北秋田学童スキー大会
- 19日 市内4カ所で秋田内陸線利用促進説明会開催
- 24日 3月定例市議会（3月10日）
- 26日 本市出身小林範仁選手、湊祐介選手がノルデックスキー世界選手権複合団体で金メダル獲得
- 28日 市スポーツ表彰式／読書感想文・画コンクール表彰式



▲市民ら300人が出場した第2回北秋田市民スキー大会（2/1）



▲世界選手権で金メダル獲得し、凱旋講演（4/23）

4月 APRIL

- 1日 市役所機構改革実施
- 6日 定額給付金申請受付開始
- 7日 市内小中学校入学式
- 12日 秋田県知事選挙／秋田県議会議員補欠選挙／北秋田市長選挙／北秋田市議会議員補欠選挙
- 16日 岸部陸市長・佐藤修助副市長・三澤仁教育長退任式
- 17日 津谷永光市長初登庁
- 18日 第46回河田杯マラソン
- 23日 高橋大斗選手、小林範仁選手、湊祐介選手世界選手権凱旋講演
- 29日 清水修智さん（七日市）が地方自治功労で旭日双光章、三浦武さん（松葉町）が金融業功労で旭日双光章、山城京子さん（七日市）が児童福祉功労で瑞宝単光章を受章

5月 MAY

- 2日 阿仁マタギ駅から観光馬車運行開始
- 3日 森吉山山開き
- 8日 鷹巣牧場放牧式
- 11日 佐藤唯直副市長就任
- 14日 三澤仁教育長就任
- 17日 第23回東京圏あに会総会
- 23日 フローラルフェスタin北欧の杜公園
- 26日 石田洋子さん藍綬褒章を受章報告
- 29日 高津森牧場入牧式
- 31日 第25回ふるさと踊りと餅つき祭り／幸屋交流センター竣工

6月 JUNE

- 1日 竜ヶ森山開き／太平湖湖水開き
- 5日 ノロ川牧場入牧式
- 7日 第5回全国山菜文化産業祭
- 16日 6月定例市議会（～26日）
- 18日 交通安全こども自転車大会
- 20日 北秋田市民病院住民説明会／第2回東北チエンソーアート競技大会
- 22日 松森愛好同志会が緑化功労者受賞報告／三上美里さん、武田沙輝さん国土緑化運動・育樹運動のポスター原画コンクールで入賞報告
- 23日 木質バイオエタノール製造実証プラント竣工
- 27日 マタギサミットin阿仁
- 28日 市消防団消防訓練大会

9月 SEPTEMBER

- 8日 9月定例市議会（～18日）
- 13日 第7回たかのす太鼓まつり／第5回市発明工夫展
- 17日 糠沢ライスセンター竣工式
- 18日 劇団四季こころの劇場
- 21日 秋の全国交通安全運動総決起集会・合同出発式
- 26日 主要地方道鷹巣川井堂川線、都市計画道路太田川口線開通式／第23回もりよし合唱祭
- 27日 第19回100キロチャレンジマラソン
- 30日 志茂田景樹の絵本読み聞かせ劇場

10月 OCTOBER

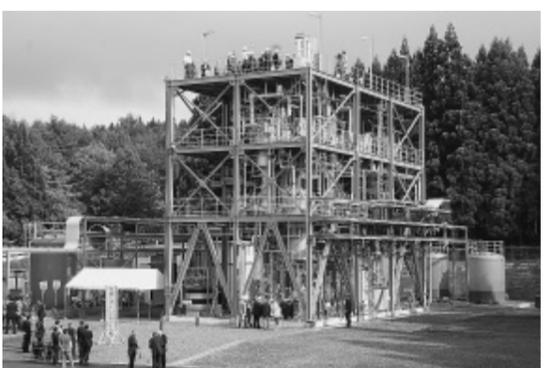
- 1日 北秋田市民病院基本協定調印式
- 3日 第9回縄文まつり
- 4日 第4回北秋田市民俗芸能大会／第2回あきた南北ジュニア強化サッカー交流大会
- 6日 秋田大学と連携協定締結式
- 10日 県立鷹巣農林高等学校創立百周年記念式典／北秋田市健康・スポーツフェスタ2009
- 11日 直木賞作家渡辺喜恵子先生を偲ぶ会
- 18日 鷹巣東小学校創立130周年記念式典
- 24日 第4回北秋田市産業祭
- 25日 第22回東京鷹巣会総会
- 31日 平成21年北秋田市文化祭



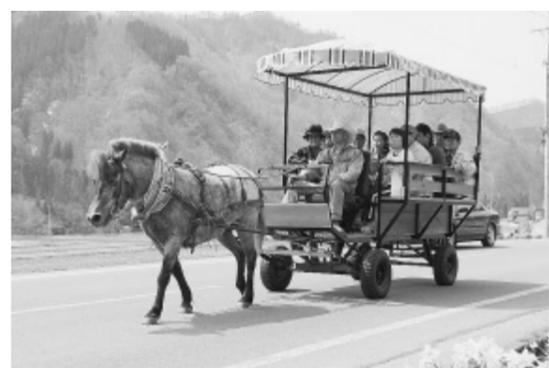
▲鷹巣東小学校創立130周年記念式典(10/18)



▲待望の西鷹巣大橋が完成し、渡り初め(9/26)



▲バイオエタノール実証実験プラントが竣工(6/10)



▲マタギ街道をゆっくり楽しむ観光馬車運行開始(5/2)



▲成田為三の音楽を歌い継いだ浜辺の歌音楽祭(11/3)



▲たくさんの市民で賑わった北秋田市産業祭(10/24-25)



▲開院日の変更を説明した市民病院住民説明会(8/22-23)



▲運行が決まった「阿仁ゴンドラで行く森吉山紀行」(7/7)

7月 JULY

- 5日 JR糠沢駅改築記念式典
- 7日 「阿仁のゴンドラで行く森吉山紀行」始まる（10月25日）／行政協力委員全体会議各地区で開催
- 9日 鷹巣南小学校自転車部県大会初優勝報告
- 11日 第18回米代川花火大会
- 14日 綴子神社例祭、鎮座1350年式年大祭
- 18～19日 大雨により災害対策本部設置／市内各所に避難勧告
- 26日 あきた水と緑の森林祭

8月 AUGUST

- 1日 第44回首都圏合川会総会
- 3日 韓国木浦共生園の児童らが表敬訪問
- 4日 栄恵いの森公園管理棟が完成
- 7日 第23回森吉山麓たなばた火まつり
- 14日 根子番楽／第38回合川まことび／第29回合川ふるさとまつり／第53回市民盆踊り大会
- 15日 北秋田市成人式(出席者338人)
- 16日 阿仁鉱山700年祭／第47回阿仁の花火と灯籠流し
- 22日 北秋田市民病院住民説明会
- 25日 合川高校フェンシング全国高校総体優勝報告
- 28日 北秋田市戦没者追悼式
- 30日 第45回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査

11月 NOVEMBER

- 1日 第23回東京ふるさと森吉会総会
- 2日 畠山義郎さん(木戸石)が県文化功労章を受章
- 3日 第4回浜辺の歌音楽祭／松田孫明さん(綴子)が教育功労で瑞宝双光章、神成昭弘さん(本屋敷)が更生保護功労で藍綬褒章を受章
- 4日 第133回秋田県種苗交換会の開催地が北秋田市に決定。市に種苗交換会推進室を設置
- 7日 第2回ふるさと料理収穫祭
- 8日 阿仁文化交流のつどい／旧竜森小跡地が「竜森小公園」に
- 13日 子ども人権デーの集いin鷹巣南中
- 14日 鷹巣スキーレーシングスポ30周年式典
- 15日 朗読ボランティアやまびこが30周年
- 20日 市民病院市民見学会（～22日）
- 30日 12月定例市議会（～12月11日）

12月 DECEMBER

- 5日 北秋田きらきらフェスティバル（～1月17日）
 - 12日 阿仁スキー場開き
 - 25日 薬師山スキー場開き
- ※12月は予定されている行事です。



渡辺喜恵子

わたなべきえこ

今年、北秋田市出身で小説「馬淵川」^{まべちがわ}「啄木の妻」などの作品で知られる直木賞作家、故・渡辺喜恵子さんの十三回忌にあたりります。10月には、渡辺さんを偲ぶ朗読会などが開催されたほか、市文化会館では、人と作品を紹介する特別展なども開かれています。

渡辺さんの著書は、刊行から時間がたちほとんどが絶版となっているため図書館などでしか読むことができなくなりましたが、今でも多くの人々に愛読されています。その人と作品についてご紹介します。

文学賞の最高賞を受賞

渡辺さんが小説「馬淵川」で、芥川賞とならび文学界の最高賞の一つとされる直木賞(第41回)を受賞したのは昭和34年。秋田県人として初受賞、また、現在の直木賞の選考委員でもある平岩弓枝とともに女性二人が同時受賞したことから、当時大きな話題になりました。

作品は、旧南部藩の一商家に生きた女四代の生涯を馬淵川の流れになぞらえて描いた大河小説。戦時中、母のふるさとしてある岩手県二戸郡石切所村(後の福岡町、現二戸市)に疎開していた頃、すでに草稿を



平成元年頃の渡辺喜恵子さん(東京・本駒込の自宅で)

書き上げていました。一部は昭和22年に発表されましたが、全編を発表したのは同30年、また、単行本化されたのは筆を執ってから15年後の同34年4月のことでした。

選考委員の一人、海音寺潮五郎は、「男女多数の人物をそれぞれに個性を持たせて書きわけている点、才能の富贍^{ふとく}が十分にうかがわれた。この人の本質は詩人ではないだろうか。全篇にみぎる詩情がまことに楽しかった」と評しています。

■生い立ち

渡辺さんは大正3年、秋田県仙北郡檜木内村(現仙北市)で父栗生澤米太郎、母ハツの次女として生まれました。父は岩手県和賀郡十二鎗村(現花巻市東和町)出身の木材商人でした。商売のため秋田の鹿角、二ツ井、生保内、檜木内などに移り住みましたが、大正5年、渡辺さんが2歳のとき、郡役所や国鉄の駅があり、木材の集散地でもあった鷹巣に落ち着きます。

ここで、後の丸米木材榭となる製材工場を創業、会社の経営は関東大震災後の木材需要もあって順調に軌道に乗り、渡辺さんも使用人が何人もいる大きな家で育ちました。



直木賞受賞作「馬淵川」

家の隣接地(現市文化会館敷地)には広い原っぱや水連の咲く沼があり、少女時代は四季を通じ友人たちと一日中遊んでいたそうです。

能代高女時代



この頃の思い出が、小説「みちのく子供風土記」に描かれています。鷹巣尋常小学校3年生のとき、父が釧路の友人から酒席で渡辺さんを養女にほ

しいという懇願を受けてしまったため、一時期、釧路で生活したことがあります。しかし、母方の祖父が激怒したため母に連れ戻された、というエピソードがあります。

このときは釧路の生活になじみ、アイヌの友人もできたそうです。後年、友人には霧に包まれた釧路のまちの魅力を語っています。昭和43年には、幕末に鳥取から釧路に渡った家族の波乱に満ちた人生を描いた「原生花園」を秋田魁新聞に連載していますが、釧路での体験が創作の原点になったのかもしれない。

■多感な女学生時代

小学校卒業後、旧制県立能代高等女学校(現在の能代北高)に入学します。夏は汽車通学、冬は寮に入るという生活でした。同校は当時、良妻賢母育成を使命とした厳格な校風でしたが、汽車では男子と会話したり、禁じられていた菊池寛の恋愛小説を読みふけてしかられたり、奔放な女学生だったようです。

文学に関心を寄せ、読書に没頭したのもこの頃。火の気のない寮で、「嵐が丘」や「風と共に去りぬ」など翻訳小説や長編を読みあさりました。当時の校長は、

渡辺喜恵子年譜

- 一九二二(大正二)十一月六日、秋田県仙北郡檜木内村下檜木内に、父栗生澤米太郎、母ハツの次女として生まれる。
- 一九二六(大正五)父が鷹巣町北塚ノ岱(現材木町)に製材工場を創業し転居。
- 一九二〇(大正九)鷹巣尋常小学校に入学。
- 一九二二(大正十一)八歳。四月、北海道釧路市茂尻矢町の二木貞吉に望まれて養女となつたが、十二月鷹巣に帰る。
- 一九二七(昭和二)秋田県立能代高等女学校に入学。冬は寮生活を送る。小説を読みあさる。
- 一九三一(昭和六)三月、同校卒業。上京して叔父宅に寄宿し、花嫁修業を行う。
- 一九三三(昭和八)十九歳。画学生渡辺茂と婚約。
- 一九三五(昭和十)結婚のため広島へ行く。
- 一九三六(昭和十一)夫胸を病み入院。その後夫婦は療養のため四国へ転地。
- 一九三八(昭和十三)父米太郎死去。上京。
- 一九三九(昭和十四)正月、夫死去。
- 一九四一(昭和十六)友人とタイプ印刷の事務所を持つ。仕事のかたわら同人誌をつくる。
- 一九四二(昭和十七)処女作、短編集「いのちのあとさき」を国文社より出版。同人誌「芸芸主潮」に入会。
- 一九四四(昭和十九)三十歳。三月、母の故郷岩手の福岡へ疎開。「馬淵川」の執筆にかかる。
- 一九四五(昭和二十)疎開するとき用意した三千枚の原稿用紙をほとんど使い切つた頃終戦。九月上京。
- 一九四七(昭和二二)『明日』に「末の松山(馬淵川の一部)」を発表。
- 一九四九(昭和二四)『三田文学』に入る。暮、木下利秀と再婚。
- 一九五〇(昭和二五)紙が出回りはじめて出版社が増える。『明日』『女性改造』『新女苑』などに執筆。同人誌『下界』同人となる。
- 一九五四(昭和二九)母ハツ死去。
- 一九五五(昭和三十)『新文明』に「馬淵川」を三回にわたって発表。
- 一九五九(昭和三四)四五歳。四月、「馬淵川」刊行。七月、同作品により第四十一回直木賞を受賞。
- 一九六〇(昭和三五)「地蔵流し」「白と紫」出版。「馬淵川」フジTVでドラマ化。
- 一九六二(昭和三七)「白と紫」フジTVでドラマ化。
- 一九六三(昭和三八)「京おとこー大谷竹次郎物語」刊行。
- 一九六四(昭和三九)五十歳。「饑渴つ子」発行。改題の「南部女人抄」がNHK仙台で放送。
- 一九六七(昭和四二)『艶い血』刊行。
- 一九六八(昭和四三)秋田魁新聞に「原生花園」を連載開始(完結は昭和四四年)。
- 一九六九(昭和四四)「みちのく子供風土記」、

能代市助役なども務めた坂本定徳。渡辺さんは後年、「そんな私を一番理解してくれたのは坂本校長。直木賞受賞後、真っ先にお礼に行かなければならない人だった」と述べています。

■悲しみを乗り越えて

昭和6年、女学校を卒業すると、花嫁修業のため上京します。この頃はまだ作家になろうなどとは思っていませんでした。同10年、画学生だった渡辺茂と結婚し夫の故郷広島で暮らすことになりましたが、幸せは長く続かず、再上京後の同14年、25歳の時に夫を病気で失います。

悲しみは深く、軍靴の響きが徐々に高まる東京で生活のため懸命に働く傍ら、亡き夫への思いや周辺のことなどを原稿用紙に綴りました。この作品が処女作「いのちのあとさき」として出版され、作家への転機となります。

昭和46年には、夭折の天才画家・青木繁の生涯を描いた小説「海の幸」を発表していますが、画家を目指しながら亡くなった夫を重ね合わせている、ともいわれています。



直木賞受賞後、「馬淵川」の登場人物のモデルとなった園分ハルさんを訪ねて(昭和34年、岩手県福岡町)

昭和19年、空襲の激しくなった東京から母のふるさと岩手の福岡に疎開し、「馬淵川」を執筆します。終戦後、再び上京すると書き上げた草稿は、タンスに大切にしまい

著作は、「馬淵川」や「啄木の妻」「万灯火」のように、波乱の生涯を送った北国の女性を主人公とした作品が多く、女の哀歓と時代の荒波の中を力強く生き抜く姿を描いています。

また、鷹巣での少女時代の記憶を詩情豊かに描いた「みちのく子供風土記」に見られるように、郷土に対して深い愛着を抱いていました。

渡辺さんは、旧鷹巣町がふるさと文化運動の拠点として、「みちのく子供風土記館」を建設した際には多額の寄付を寄せています。また、新人作家の登竜門となっている「さきがけ文学賞」も渡辺さんの寄付を基金の一部として創設されたものです。

■舞台・ドラマにも

ドラマ・演劇として脚色された作品も多く、「馬淵川」「白と紫」「原生花園」「海の幸」はテレビドラマとして放映され、「啄木の妻」や「みちのく子供風土記」「タンタラスの虹」は舞台化されました。「馬淵川」「海の幸」は、森繁久彌のライフワークであったラジオ番組NHK日曜名作座でも取り上げられています。



著作の一部(鷹巣図書館)

このうち「みちのく子供風土記」は、平成3年に劇団文化座と地元・たかのす劇団によって舞台化され、現在の市文化会館で、多くの市民も出演し上演されました。なお、昭和59年には桜田淳子主演により映画化も試みられ、市内各所で撮影も行われましたが



テレビドラマや舞台になった作品も多い。昭和59年には「みちのく子供風土記」の映画化が企画され、市内各所でロケが行われました(旧鷹巣南中学校での運動会のシーン/宮野明義さん撮影によるスチール写真)

同人誌の編集などを手伝いながら、創作活動を続けます。昭和24年、多くの作家が育った文芸誌「三田文学」の同人になります。そこにいた柴田連三郎や遠藤周作などと交流を始めたのもこの年でした。

同年、木下利秀と再婚。この頃になると紙も出回り始めて出版事情も良くなり、著述生活も軌道に乗るようになりました。直木賞受賞までの期間、「明日」「女性改造」などいくつもの同人誌に小説を発表、作家としての基礎を固めます。

■徹底した取材をもとに作品を執筆

直木賞受賞後も、特に気負うこともなく、題材について時間をかけて綿密な取材を重ね徹底的に調べ上げる執筆スタイルを貫きました。生涯で刊行された小説は15作、エッセイが5作となっています。

資金不足などの事情で未完に終わっています。

■秋田の愛の物語に光

海外に題材を求めた作品もあります。日系ハワイ移民の苦難の歴史や生活を描いた「ブルメリアの木陰に」「タンタラスの虹」「風に咲くプアマレ」の3部作がそれです。

ハワイでの取材中、後に「秋田の赤い靴」として知られることになる小さな記事を見つけます。そこには、明治中期、秋田に滞在した宣教師カラ・ジェムス・ハリソン女史と、婦人刑務所の死刑囚の子として生まれ、ハリソンに命を救われた金子ハツとの実話が紹介されていました。

渡辺さんは、秋田での二人のことを調べ上げ、母子愛の物語として「タンタラスの虹」の中に収めました。秋田市の明德館前には、県内の女性団体などによって二人のブロンズ像が建てられています。

【主な著作】

- 「いのちのあとさき」(処女作 S17)／「末の松山」(S23)／「馬淵川」(S34)／「地蔵流し」(S35)／「黴い血」(S42)／「みちのく子供風土記」(原生花園(S44)／「海の幸」(S46)／「湯治場風土記」(S47)／「ブルメリアの木陰に」(S49)／「南部女人抄」(S50)／「タンタラスの虹」(S50)／「夜明けの河」(S54)／「啄木の妻」(S55)／「暮らしのつくろい手ばたらき」(S58)／「万灯火」(S61)／「南部九戸落城」(H元)

【渡辺喜恵子展】

▽北秋田市文化会館／平成21年10月(展示中)

- 「原生花園」三部作刊行。
- 一九七一(昭和四六)「海の幸」刊行。同作品がNHK「日曜名作座(声の出演 森繁久彌・加藤道子)」で放送される。

- 一九七二(昭和四七)「原生花園」が「アンラコロの唄」としてTBSでドラマ化される。「湯治場風土記」刊行。

- 一九七四(昭和四九)六十歳。「ブルメリアの木陰に」刊行。「海の幸」がTBSでドラマ化
- 一九七五(昭和五十)「タンタラスの虹」「南部女人抄」発行。

- 一九七六(昭和五一)「風に咲くプアマレ」刊行。
- 一九七七(昭和五二)「馬淵川」がNHK日曜名作座で放送される。

- 一九七九(昭和五四)「夜明けの河」発行。
- 一九八〇(昭和五五)「啄木の妻(上・中・下)」発行。

- 一九八一(昭和五六)「北国食べ歩き風土記」発行。

- 一九八一(昭和五七)劇団文化座が「啄木の妻」を舞台化、初演。

- 一九八三(昭和五八)「暮らしのつくろい てばたらき」発行。

- 一九八四(昭和五九)七十歳。秋田魁新報社に一千円を寄付、この寄付を基金の一部として「さきがけ文学賞創設される。

- 「みちのく子供風土記」の映画化が桜田淳子主演で新日本製作株式会社(代表取締役社長・島田洋州)により企画され鷹巣、合川

などで撮影が行われたが、資金繰り悪化のため制作が中断され、まぼろしの映画となった。

- 一九八六(昭和六一)「万灯火」発行。
- 一九八七(昭和六二)「みちのく子供風土記館」建設資金として一千万円を寄付。

- 一九八九(平成元)七五歳。八月、「南部九戸落城」発行。十一月五日、みちのく子供風土記館が竣工、渡辺喜恵子文学碑が建立される。

- 一九九二(平成三)たかのす風土館(現北秋田市文化会館)が竣工、こけら落としとして、たかのす劇団、市民、劇団文化座による演劇「みちのく子供風土記」が上演される。

- 直木賞の目録及び正賞の銀時計などを鷹巣町に寄贈。

- 一九九四(平成六)十一月八日、秋田市明德館前に「タンタラスの虹」に描かれたミス・ハリソンと金子ハツの母子像「秋田の赤い靴」が建立される。

- 一九九七(平成九)八月八日、八三歳で逝去。
- 一九九八(平成十)「タンタラスの虹」を舞台化した一人芝居「足の裏の神様」(脚本：松山善三、演出：齊藤耕一)が秋田市出身の女優・浅利香津代により上演される。



母子像「秋田の赤い靴」(秋田市明德館前)

受賞おめでとうございます

政府は文化の日の11月3日、平成21年秋の叙勲受章者と褒章受章者を発表しました。北秋田市からは、教育功勞で元鷹巣中学校長の松田孫明さんが「瑞宝双光章」、更生保護功績で保護司の神成昭弘さんが「藍綬褒章」を受章されました。

また、11月2日には平成21年度秋田県文化功勞者の表彰式が県正庁で行われ、北秋田市の畠山義郎さんが詩の普及・発展での功勞により、佐竹知事から表彰を受けました。

3人の経歴と功績をご紹介します。

瑞宝双光章



松田 孫明 さん
(綴子字佐戸岱・74歳)

—教育功勞—

昭和33年秋田大学学芸学部卒業後、同年9月から鷹巣中学校講師として教壇に立ち、同35年4月に童森中学校教諭として採用。その後、鷹巣南中学校、鷹巣中学校、鷹巣小学校、北教育事務所主任管理主事などを経て、同62年4月から小阿仁中学校長、平成元年4月から合川中学校長、同5年4月から鷹巣中学校長を歴任、同7年3月に定年退職。

その後、平成8年10月から同15年5月まで旧鷹巣町教育委員会教育長を務め、父親が高校の理科教諭だった影響を受け、理科を専攻。現職時代は、観察や実験を通して楽しく物事の本質を学ぶ学習指導を信条とし、子どもたちの理科教育充実に貢献されました。

さらに、地域住民や保護者との連携を図り卓越した企画調整と指導力を発揮し、高い教育理念と識見、情熱をもって、学校経営のみならず広く教育行政に携わり、平成13年1月には伊勢堂岱遺跡の国史跡指定に貢献するなど、地域教育の充実発展に尽力されました。

藍綬褒章



神成 昭弘 さん
(鷹巣字本屋敷・77歳)

—更生保護功績—

昭和59年4月から25年間、保護司として保護観察対象者の更生を支援し、社会復帰への指導に熱意を持って取り組まれました。

昭和7年1月1日生まれ。昭和22年に旧鷹巣町職員に採用。住民課長だった同59年4月に保護司会長の勧めで保護司になり、以来鷹巣地区で20人以上の保護観察対象者を担当。また、矯正施設に入所している者について、釈放後の帰宅先が更生のために適当かどうかを調査する環境調整では、10人以上を担当し更生を支援してきました。

この間、平成3年3月に同町役場を定年退職後、同年4月から1年余り(社)鷹巣社会福祉協議会事務局長を務め、同11年4月から北秋田地区保護司会理事、同15年4月から同会常務理事、同17年4月から同会副会長を歴任、同19年10月には法務大臣表彰を受賞。現在は、(社)北報公会理事長を務められています。

なお、規定により76歳以上は再委嘱(任期2年)されないため、今任期が終了した11月に保護司を退任されています。

秋田県文化功勞章



畠山 義郎 さん
(木戸石・85歳)

—詩の普及・発展—

青年時代から詩作活動に携わり、大戦中の昭和16年から同18年まで月刊詩誌「詩叢」を主宰し、戦後は「奥羽詩人」「ハイン」「序」などの編集同人として参画、さらに「密造者」の発行責任者を務めるなど、県内の詩文芸活動の高揚を担ってきました。

著書も、昭和24年の「晩秋初冬」から平成20年の「続・続・続・続 鄙のこころ」の現在まで自作詩集や編纂者著作作品、人物評伝、エッセイ集など多数刊行、この中で対話集「まさひでもあぐら」(昭和37年)、海岸砂防林考「松に聞け」(平成10年)の2冊は日本図書館協会選定図書指定を受けています。

また、昭和36年から同60年まで「さきがけ詩壇」の選者、同55年から同58年まで「あきたの文芸」詩部門選考委員を務めるなど、後進の指導にも尽力されています。

平成5年には、青少年の詩文化の醸成を目指し、小中高児童生徒による「北東北子どもの詩大賞」を創設、現在まで続いています。

高齢者叙勲で旭日単光章を受章



旧森吉町議会議員 工藤 與助 さん

旧森吉町議会議員として地域の発展に貢献された工藤與助さん(88歳)に米内沢Ⅱがこのほど高齢者叙勲の旭日単光章(地方自治功勞)を受章し、11月5日、市役所森吉庁舎で長岐哲行北秋田地域振興局長から伝達表彰を受けました。

工藤さんは、昭和48年森吉町議会議員に当選、平成元年9月まで4期16年の永きにわたって森吉町議会議員を務められ、その間、総務常任委員長、文教社会常任委員長を歴任し、地方自治の発展に尽力されました。

厚生労働大臣表彰を受賞



市国保運営協議会委員 佐藤 正孝 さん

平成21年度の国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰を受賞した佐藤正孝さん(68歳)に松葉町Ⅱが11月2日、市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

佐藤さんは、昭和57年から保険医(歯科)代表として鷹巣町国保運営協議会委員を務め、合併後も引き続き北秋田市国保運営協議会委員として26年の永きにわたり、国保事業の発展に積極的に関わり、健全運営のために尽力されました。また、合併後は国保税の均一課税を提言し、合併翌年度の導入に尽力された功績などが評価されました。

農林水産大臣表彰を受賞



市農業委員会会長 後藤 久美 さん

このほど、第53回秋田県農業委員大会で農林水産大臣表彰の伝達を受けた、後藤久美さん(63歳)に下杉Ⅱが、11月9日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

後藤さんは、旧合川町及び北秋田市の農業委員として昭和53年に就任以来、現在まで10期約30年にわたり在職しています。この間、平成5年から平成17年までは、合川町の会長、合併後引き続き北秋田市の会長として通算約15年間にわたり会長を務め、地元の農業行政のけん引役として尽力しています。

全国土地改良連合会会長表彰を受賞



市綴子土地改良区理事長 三澤 敏行 さん

北秋田市綴子土地改良区の三澤敏行理事長(67歳)に大堤Ⅱが、このほど全国土地改良連合会会長表彰を受け、11月6日、市役所で津谷市長に受賞を報告しました。

三澤さんは、昭和56年、鷹巣町綴子土地改良区の理事になり、平成5年から理事長に就任、現在は県土地改良事業団体連合会北秋田支部長、県土地改良事業団体連合会副会長、市土地改良連絡協議会会長などの要職を務め、長年にわたり土地改良事業の推進と地域農業の発展に尽くされたことが評価されたものです。

旧竜森小跡地を「竜森小公園」に

●地元住民らで公園整備



▲旧竜森小跡地に地元住民や子どもらが木を植え「竜森小公園」と名付けました

学校統合のため閉校となった旧竜森小学校跡地を整備しようと11月8日、地元住民らが木を植え、「竜森小公園」と名付けました。

この日行われた植樹作業と公園の命名入魂の式には、住民ほか3月まで同小に通っていた児童、卒業生、教師など約100人が参加、約1畝のグラウンドにヤマモミジ、イタヤカエデ、ハウチワカエデなど計200本を植樹しました。

作業終了後の入魂式では新たに生まれ変わった公園を「竜森小公園」と命名すると大きな拍手が沸き起こりました。竜森学区振興協議会（大川昭一会長）では公園を、野外行事やスポーツなどでの交流の場として活用を図っていくこととしています。

勇気ある行動で延焼を阻止

●初期消火活動等の奏功者に感謝状を贈呈



▲消防長から表彰を受ける3人。左から内山太樹さん、桂田弘史さん、西根潤子さん

市消防本部は11月2日、北秋中央病院で発生した火災で初期消火活動等に尽力した市民らに感謝状を贈呈しました。

奏功者として感謝状を贈られたのは、西根潤子さん（花園町）、内山太樹さん（綴子）、桂田弘史さん（綴子）の3人。

火事は、10月14日午後11時頃に発生。西根さんは、待合室から中庭で火事が発生しているのに気がつく、すぐさま周辺に火事ぶれ。内山さん、桂田さんは、院内の消火器を手に取り、身を挺して初期消火を実施、延焼を阻止しました。

贈呈式で、藤島孝雄消防長は感謝状と記念品を手渡したあと、「皆さんの素早く的確な行動により被害を最小限に抑えることができた。心から感謝を申し上げたい」と勇気ある行動を称えました。

再会を喜び旧交深める

●第23回東京ふるさと森吉会



▲懐かしい昔話に花が咲いた「第23回東京ふるさと森吉会」

第23回東京ふるさと森吉会総会（奥田庄一郎会長）が11月1日、アルカディア市ヶ谷（東京都）で行われ、再会を喜びふるさとの話題などで旧交を深めました。

ふるさと懇談会では、津谷市長がふるさとの近況を報告し、内陸線存続などについて懇談を深めました。

総会で、奥田会長は「どこのふるさとにも年々会員が減ってきている。皆さんの知り合いなどに声をかけて、参加者が増えていくよう協力してほしい」などあいさつ。

交流会では、参加者が各テーブルを回り、会食しながら、旧友や知人との再会を喜び、懐かしい昔話に花が咲きました。最後は全員で「ふるさと」を大合唱して、生れ育った地に思いを馳せました。

考えよう相手の気持ち、育てよう思いやりの心

●「子ども人権デーの集い」 in 鷹巣南中



▲人権標語や人権作文の優秀作品表彰や発表をした、子ども人権デーの集い

平成21年度「子ども人権デーの集い」が11月13日、鷹巣南中学校体育館で開かれ、人権についての標語や作文の発表などが行われ、小中学生など約250人が参加し人権への理解を深めました。

集いは、大館人権擁護委員協議会（栗田修六会長）が組織する、県北地域人権啓発活動ネットワーク協議会の主催。

栗田会長が「鷹巣南中は、人権の花運動や人権活動に全校一丸となって取り組んでおり、人権思考の高揚に尽力され深く感謝します」などあいさつ。

この後、小学生人権標語入賞の田崎里花子さん（浦田小）、齊藤穂乃香さん（鷹巣中央小）、佐藤麻望さん（鷹巣南小）、中学生人権作文入賞の笹原菜優さん（鷹巣南中）らが標語や作文を発表しました。

人づくり、地域づくりに貢献を

●鷹巣スキーレーシングスポ少30周年式典



▲結成30周年を迎えた鷹巣スキーレーシングスポーツ少年団の記念式典

鷹巣スキーレーシングスポーツ少年団（奈良正人団長の結成30周年記念式典が11月14日、市交流センターで開かれ、参加した団員、卒団員、保護者、指導員ら約200人がこれまでの歩みを振り返るとともに、節目を喜び合いました。

奈良団長は「400名以上の卒団員は私の財産。自分のためだけでなく人のために時間を使う、という気持ちを持った大人になってほしい。30周年を機に原点に返り、未来に向かって一歩ずつ歩みを続けよう」など呼びかけました。

最後に、現団員を代表して鈴木祐貴さんと佐藤瑠希さんがトレーニングや合宿などの思い出を振り返りながら、「団員であることを誇りにこれからも頑張りたい」と決意のこぼすを述べました。

息長く声の広報活動を

●朗読ボランティアやまびこが30周年



▲長きにわたり「声の広報」活動を行ってきた朗読ボランティアやまびこの30周年記念パーティ

広報紙などの音読テープを制作し、市内の視覚障害者に届ける活動を行っている朗読ボランティア「やまびこ」（三澤甲江代表）の30周年記念パーティが11月15日、市内の料亭で開かれ、これまでの歩みを振り返るとともに、グループの発展を誓いました。

三澤会長は、「活動を続けてこられたのは、使命感とともに地域のみなさんの支えがあったから。これからも頑張っ続けていきたい」などあいさつ。

また、音読テープの利用者でもある来賓の北秋盲人協会・吉田勝春会長は、「音読テープによって精神的に社会参加ができていく、という自覚がある。会の発展を心から応援したい」と感謝の気持ちを伝えました。

新型インフルエンザ ワクチン接種費用助成します

新型インフルエンザワクチンは、感染しても重症化や死亡の防止に一定の効果が期待されるものです。感染を完全に防ぐものではありませんので、優先度の高い方は、かかりつけ医とよく相談し接種して下さい。ワクチン予防接種計画は、今後もワクチンの生産状況に応じて変更される場合があります。

◆助成の対象となる方（北秋田市民）

- ①市民税非課税世帯、生活保護世帯の方
※該当と思われる方は、相談窓口にご連絡ください。
接種には証明書が必要です。（無料発行）
- ②北秋田市国民健康保険に加入の方
- ③1歳から中学校3年生・妊婦

【注意】

※条件が重複して該当の方は①の順から優先となり、それぞれからの助成は受けられません。
※助成対象の方で既に接種済の方は、接種済票・予診票の写しを医療機関よりもらい、領収書を添えて健康推進課(保健センター)までお越しください。

◆助成額

- ①に該当する方 **全額助成**
- ②・③に該当する方 **1回につき1500円**

◆接種手順

- ①優先度を参考にして、かかりつけ医に相談し予約して接種してください。
- ②1歳未満児の保護者・市民税非課税世帯該当の方は、接種日予約後、相談窓口ご連絡を下さい。証明書が必要となり、確認後、証明書受け取り等のご案内をします。（証明書は無料発行）
- ③助成対象の方は、助成金額を差し引いた自己負担分をお支払いください。

◆ワクチン接種優先者と接種時期の計画



◎新型インフルエンザ相談窓口

北秋田市健康推進課（北秋田市保健センター）
a 62-6666（受付時間：9時～17時15分）
小児救急電話相談 相談日時 毎日 19時30分～22時30分
#8000

12月夜間当番医日程表（診療時間18:30～21:00）

日	曜	医療機関名	電話番号	日	曜	医療機関名	電話番号
1	火	盛岡 外科 医院	62-1101	17	木	盛岡 外科 医院	62-1101
2	水	佐々木産婦人科 医院	63-0105	18	金	遠藤 クリニック	63-0515
3	木	近藤 医 院	62-1155	19	土	近藤 医 院	62-1155
4	金	疋田外科内科 医院	78-3338	20	日	津谷 内 科	62-2261
5	土	遠藤 クリニック	63-0515	21	月	国民健康保険合川診療所	78-3161
6	日	たむら内科クリニック	63-2700	22	火	北秋中央病院	62-1455
7	月	津谷 内 科	62-2261	23	水	うえだクリニック	60-1055
8	火	毛利整形外科クリニック	69-5300	24	木	たむら内科クリニック	63-2700
9	水	石川耳鼻咽喉科 医院	62-1400	25	金	公立米内沢総合病院	72-4501
10	木	うえだクリニック	60-1055	26	土	石川耳鼻咽喉科 医院	62-1400
11	金	北秋中央病院	62-1455	27	日	藤原 医 院	62-2882
12	土	藤原 医 院	62-2882	28	月	児玉内科クリニック	69-7311
13	日	奈良 医 院	62-1146	29	火	奈良 医 院	62-1146
14	月	阿仁診療所	82-2351	30	水	疋田外科内科 医院	78-3338
15	火	児玉内科クリニック	69-7311	31	木	北秋中央病院	62-1455
16	水	佐々木産婦人科 医院	63-0105				

▼通常の診療時間外に診療を行う当番医制度です。診療を受けられる方は、事前に電話でご相談ください。
▼診療の対象となるのは**応急の診察を要する方**です。仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に応じかねます。
▼往診はしていません。**年齢・病気の病状にかかわらず事前に当番医へ電話等でご相談ください。**

火災予防体制の充実を図る



▲本番さながらの訓練が行われた秋の火災予防運動に伴う訓練

●秋の火災予防運動に伴う訓練

秋の火災予防運動に伴う訓練が11月1日、市内各地区4か所で行われ、消防団員たちが有事に備え、本番さながらの動きで訓練に臨みました。
訓練は、阿仁地区が阿仁農村環境改善センター、合川地区は松ヶ丘多目的グラウンド、森吉地区が五味堀ふれあいセンター、鷹巣地区が北健康増進センター（糠沢）の市内4か所で行われました。
鷹巣地区の訓練には、消防団5分団約50人及び消防本部職員が参加。火災現場から約300メートル先の消火栓よりホースをつなぎ合わせて放水する「長距離中継放水訓練」を行いました。サイレンが響きわたると、団員らは、きびきびとした動きで、次々とホースを結合延長し、火災現場に放水しました。

ふるさと談議で親睦を深める



▲菊地会長、津谷市長らの鏡割りで盛会に懇親会がスタート

●第22回東京鷹巣会総会

第22回東京鷹巣会(菊地靖孝会長)総会が10月25日、東京都内のホテルで開かれ、ふるさと談議に花を咲かせながら旧交を温めました。
総会で菊地会長は、「会員のコミュニケーションの場として会の維持発展・創造拡大させる努力を続けたい。郷里に何か貢献したいと、『ふるさと産業促進部』を立ち上げたが、まだ軌道に乗っていないため具体的な活動ができるよう進めていきたい」と、今後の活動について決意を述べました。
この後、菊地会長、津谷市長らが鏡割りを行い懇親会がスタート。お互いの近況やふるさととの話題で話がはずみ親睦を深めました。また、「きりたんぼ」も振舞われ、郷土の味に舌鼓を打ちました。

6千年前の暮らしに、思いを馳せる

●森吉山ダム湖底に沈む遺跡探訪バスツアー



▲森吉山ダムの湖底に沈む二重鳥B遺跡で説明を受ける参加者たち

森吉山ダム湖底に沈む遺跡探訪バスツアーが10月24日、同所で行われ約60名が参加し、6000年前の縄文人の住居などと見学し、太古の暮らしを想像し歴史ロマンに思いを馳せました。
この日は、四季美術館と内陸線阿仁前田駅からバスで現地入り。はじめに森吉山ダム広報館で、市の担当者より、森吉山ダムと小又川流域の縄文遺跡群の発掘調査概要と見学する「二重鳥B遺跡」の詳細が説明されました。
このあと、二重鳥B遺跡にバスで移動。参加者らは、大黒柱跡が配置されている竪穴住居跡や食べ物などを貯蔵したとされるフラスコ状土坑など見学して、大昔の暮らしを想像し歴史のロマンを掻き立てていました。

演示会場

市文化会館

◀ 聴衆を美声でいやした「ハーモニーしりこ」

▼ 平成21年度北秋田市文化功労賞と奨励賞受賞者のみなさん



▼ かわいいお色気で会場を魅了した「森吉ダンスキッズ」



▼ 全員の息がピッタリと合った「合川3B体操」



展示会場

森吉総合スポーツセンター

◀ 美しさと力強さにあふれた書の数々「森書会」

▼ ちょっとした手書きの絵を添えるだけで手紙の魅力がアップします「絵手紙の会」



◀ 実用性も抜群の編みカゴ「あけぼの婦人部」



生田流箏曲日本当道会碓谷社中

ステージ・展示に文化のきらめき

▽文化の秋満喫〜平成21年度北秋田市文化祭

平成21年度北秋田市文化祭が10月31日・11月1日の2日間の日程で開かれました。演習部門の市文化会館や展示部門の森吉総合スポーツセンターにはグループや家族連れなど大勢の市民らが訪れ、芸能発表や作品の鑑賞で文化の秋を楽しみました。

高く二日間の幕を開けました。

発表では、箏曲や日舞、子どもたちによるバレエ、民謡や大正琴など各団体が日頃の練習の成果を披露し鑑賞に訪れた市民らが、それぞれに大きな拍手を送っていました。

展示会場の森吉総合スポーツセンターでは、公民館講座や自主活動などで制作した絵画や写真、パッチワーク、陶芸、切り絵などの作品、小中学生の絵画、書道作品などが展示され、家族連れなどがじっくりと見入っていました。

21年度北秋田市芸術文化功労賞、奨励賞の受賞者は次の通りです。

■芸術文化功労賞受賞者

▽高橋鉄五郎さん(本城字御嶽)▽佐藤泰子さん(根田字家ノ下)▽菊地ナツさん(羽根山字屋布袋)▽戸嶋弘文さん(坊沢字屋敷)

■芸術文化奨励賞受賞者

▽佐藤スゲ子さん(元町)▽鎌田幸蔵さん(坊沢字堀切)▽桜庭勇二郎さん(坊沢字屋敷)

市文化会館での開会式では、はじめに平成21年度北秋田市芸術文化功労者表彰式と奨励賞授与式が行われました。文化功労者表彰は、長年にわたり市の芸術文化の振興に貢献された方を表彰するもので、今年度は、民謡の高橋鉄五郎さんなど4人が選ばれました。

また、奨励賞は優れた芸術作品などを創作された方などに贈られるもので、桜庭勇二郎さんから3人が受賞しました。表彰では、津谷市長が一人ひとりに賞状と記念品を手わたした後、受賞の榮譽を称え、「合併後の文化祭は、4地区が相互にさまざまな活動の成果を紹介できる大きな機会となつている。受賞者の皆さまには、健康に留意され、ますます精進してほしい」と期待の言葉を寄せました。

この後、受賞者を代表して文化功労者の高橋鉄五郎さんが、「受賞にはたいへん驚いた。今後も努力を重ね、多少なりとも市民の皆様喜んでいただきたい」と謝辞を述べました。開会式の後、記念公演として日本の古典芸能の一つ「能仕舞」が米内沢宝生会によって披露され、仕舞と謡で格調

世代を超えて為三の音楽を歌い継ぐ

第4回浜辺の歌音楽祭

第4回浜辺の歌音楽祭(加賀隆寛実行委員長)が11月3日、市文化会館で開催され、児童・生徒やコーラスグループが成田為三の楽曲や趣向を凝らした合唱曲を発表、たくさんのお客様の前に美しい歌声を響かせました。同音楽祭は、「浜辺の歌」をはじめ、優れた童謡や歌曲などを数多く作曲した本市出身の成田為三を顕彰するとともに、歌声のあふれる活気あるまちづくりにつなげることを目的として開催されています。今年の音楽祭には、保育園児、小中学生、一般のコーラスグループなど17団体が参加約550人が出演しました。



▲世代を超えて為三の音楽を歌い継いだ第4回浜辺の歌音楽祭

開会式では、三澤仁教育長が秋田県民歌の冒頭を歌い「秋田県民歌も成田為三が残した素晴らしい歌曲。歌う機会が少ないが県民の皆さんに広めていきたい」とあいさつ。オープニングを飾った鷹巣中央保育園・鷹巣東保育園の発表では、園児が「赤い鳥小鳥」「世界中の子どもたちが」を合唱。園児らしい元気溢れる歌声に満場の観客からは大きな拍手が送られました。また、前田小学校の発表では、成田為三が作曲した同校の校歌を合唱。阿仁川のさわやかな流れや雄大な森吉山を表現した校歌を誇らしげに堂々と歌いました。講評では、指揮者・作曲家の富澤裕氏が「合唱は、みんなが一緒に呼吸と心と声をあわせて同じ気持ちになれる。皆さんは、音楽の素晴らしさを経験している。一人ひとりがもっとうまくなって、もっと大きな感動を人々に与えられるよう頑張ってください。素晴らしい音楽祭をこれからも続けてほしい」と講評しました。最後には、富澤氏の指揮で出演者全員が観客とともに「浜辺の歌」を合唱し、歌う喜びや歌う楽しさを共有し、為三の音楽を歌い継ぎました。

地域に花があふれるまちづくり

平成21年度北秋田市花だんコンクール

平成21年度北秋田市花壇コンクールの表彰式が10月26日、市中央公民館で開かれ、市長賞、花いっぱい運動推進協議会長賞などの受賞者が表彰を受けました。

花壇コンクールは、花と緑に囲まれたうるおいあるまちづくりを推進するため、地域の皆さんが手がけた魅力ある花壇を毎年表彰しています。今年度のコンクールには、12団体5個人が応募し、最高賞の市長賞には団体で鷹巣南中学校(渡邊一夫校長)が、家庭の部では松尾フミさん(栄字太田)が選ばれたほか、すべての応募者に各賞が授与されました。



▲北秋田市花だんコンクールで市長賞を受賞した松尾フミさん

表彰式では、市花いっぱい推進協議会の松岡福太郎会長が「全市に統一してから3年目となり、比立内から鷹巣まで広範囲にわたり、地域ごとにいい花だん作りを頑張っており、各地域に入ると気持ちがいい。合川地区や森吉地区にも、もっと参加を呼び掛けて、花の輪を広げていきたい」と花いっぱい運動への高まりに期待を寄せました。また、松岡誠三審査委員長は「一ヶ月くらい前に、コンクールに合わせ管理することが大事。苦勞して手入れされた花だんは非常に素晴らしき」と、講評とコンクールに向けた花だんづくりのコツなどを述べていました。

表彰者は次の通り。◎市長賞 鷹巣南中学校、松尾フミさん ◎市議会議長賞 大阿仁小学校、春日幸子さん ◎教育長賞 栄摩当婦人会、渡辺敦子さん ◎中央公民館長賞 緑ヶ丘自治会、脇神悠遊クラブ ◎推進協議会長賞 合川ことぶき大学生会、栄婦人会、桜井正一さん ◎努力賞 糠沢快老クラブ、高村岱老人クラブ、門脇春江さん ◎奨励賞 比内養護学校たかのす分校、七日市本郷自治会A、七日市本郷自治会B

広くて環境もすばらしい

北秋田市民病院市民見学会

来年4月1日の開院が予定されている北秋田市民病院の市民見学会が11月20日から22日まで行われ、大勢の市民が県立北秋の杜公園に隣接する下杉字上清水沢地内に建設された5階建の真新しい病院施設を見学しました。

市民病院は、建物を市が整備し、指定管理者が運営する指定管理者制度を導入した県内初の公設民営方式の病院。当初、10月1日に開院の予定でしたが、指定管理者として予定していた県厚生農業協同組合連合会(厚生連)の「医療機器及び医療情報システムの整備が間に合わない」との理由で、開院を延期することになりました。



▲大勢の市民が訪れた市民病院の市民見学会(手術室付近)

10月1日には、津谷市長が厚生連の佐藤博身理事長と同病院などの管理に関する基本協定書に署名、調印しました。市民病院は、1階が厨房・倉庫等で2階が来院の出入口と外来・検査・リハビリ・透析部門・病棟、4階が手術部門・病棟、5階が病棟の配置です。

まだ備品等は搬入されていないものの、管理部門や手術室、ICU(集中治療室)などほぼすべての部屋を見られるとあって、自家用車や秋田内陸線大野台駅からの送迎バスを利用し、大勢の市民が訪れました。見学者は、受け取った資料を見ながら、まずエレベーターで5階に上がり、順路に従って自由に見学していました。

北秋中央病院の眼科と内科に通院しているという坊沢から訪れた男性(72歳)は「広くて環境もすばらしい。いずれここで受診することになるので、受付や診療科の場所などを確認した。今は車で通院できるが、運転できなくなったときの交通の便が心配。薬局が病院から離れているがどうにかできないものか」と話していました。

市長ダイアリー

◇10月16日～11月15日



▲第4回浜辺の歌音楽祭であいさつ(11/3)

- 10月18日(日)▽鷹巣東小学校創立130周年記念式典、記念祝賀会(鷹巣東小学校、交流センター)
- 19日(月)▽秋田県市町村職員共済組合組合議員全責協議会、組合会(秋田市)
- 20日(火)▽第5回北秋田市社会福祉大会(阿仁ふるさと文化センター)
- 22日(木)▽県道二ツ井森吉線改良促進期成同盟会総会(ホテル松鶴)
- 23日(金)▽第155回東北市長会総会(むつ市)
- 25日(日)▽第22回東京鷹巣会(東京都)
- 26日(月)▽平成21年度「北秋田市花だんコンクール」表彰式(中央公民館)
- 27日(火)▽大館能代空港ターミナルビル株式会社第62回取締役会(空港ターミナルビル)
- 28日(水)▽あきたリッチセミナー in TOKYO(東京都)
- 30日(金)▽地方の道路整備に関する意見交換会(大館市)
- 31日(土)▽平成21年度北秋田市文化祭(文化会館)
- 11月1日(日)▽第23回東京ふるさと森吉会(東京都)
- 2日(月)▽佐藤正孝氏 国保関係功績者厚生労働大臣賞受賞報告(本庁舎)
- 3日(火)▽第4回浜辺の歌音楽祭(文化会館)▽社会福祉法人交楽会創立20周年記念式典(森吉コミュニティセンター)
- 4日(水)▽過疎関係都市連絡協議会秋季総会(東京都)
- 5日(木)▽工藤助助氏 高齢者叙勲伝達式(森吉庁舎)
- 6日(金)▽三沢敏行氏 全国土地改良連合会会長表彰受賞報告(本庁舎)
- ▽平成21年度秋田県知事と市町村長との行政懇談会(秋田市)
- 7日(土)▽第5回北秋田市身体障害者福祉大会(交流センター)
- 8日(日)▽内陸線沿線桜・カエデ植樹活動(阿仁マタギ駅)▽小林大二郎氏市長表彰授与式(秋田市)
- 9日(月)▽秋田県市長会表彰伝達式(本庁舎)▽後藤久美氏 農林水産大臣表彰受賞報告(本庁舎)
- 11日(水)▽鷹巣阿仁地域保健医療福祉協議会(ホテル松鶴)
- 14日(土)▽鷹巣スキーレーシングスポーツ少年団結成30周年記念式典、記念祝賀会(交流センター、中央公民館)

合川公民館講座 申 圃 合川公民館 ☎78-2114		森吉公民館講座 申 圃 森吉公民館 ☎72-3259	
「お正月料理講座」 日 時 12月17日(木) 午前10時～午後1時 講 師 合川公民館 田村弘子さん 定 員 先着15人 材料費 1500円程度 持ち物 エプロン・三角巾・筆記用具	「お正月用フラワーアレンジメント」 日 時 12月21日(月)・22日(火) 午後1時30分～3時30分 講 師 合川公民館 鷹巣切り絵同好会 内 容 来年の干支(寅)を切り絵で作り、色を付け小色紙に仕上げます。 定 員 先着15人 材料費 1000円程度 持ち物 ゴムマット・アートカッター(ある人のみ)、筆記用具 申 圃 12月1日(火)～14日(月)	「お正月用フラワーアレンジメント」 日 時 12月24日(木) 午後1時30分～3時 講 師 森吉コミュニティセンター 荒川弘子さん 材料費 2000円 持ち物 花ばさみ 定 員 15人	「お正月用フラワーアレンジメント」 日 時 12月25日(金) 午後5時～7時30分 講 師 阿仁ふるさと文化センター 長崎フラワー 定 員 10人 材料費 2500円 申 圃 12月21日(月) 持ち物 花ばさみ

「手打ちそば体験講座」
 日 時 12月10日(木)
 午前9時～午後1時
 講 師 森吉コミュニティセンター
 若松康夫さん

お知らせ

「第4回漬物コンクール」はインフルエンザの流行を考慮し中止となりました。

学びの広場

地域で学び、活動する
 皆さんを応援します
 北秋田市教育委員会

- 公民館活動 ●生涯学習
- 文化振興 ●学校 ●スポーツ

図書館のおはなし会

◆おはなしでてこいスペシャル

日 時 12月19日(土)午後2時～
 会 場 北秋田市文化会館
 申・圃 鷹巣図書館 ☎62-3311

◆ハッピークリスマス会

日 時 12月20日(日)午前10時～
 会 場 合川農村環境改善センター
 申・圃 合川公民館 ☎78-2114



大きく育てよう！ぼくらの森を ～「子どもたちの森づくり」活動～

北秋田市森林環境学習「子どもたちの森づくり」が11月7日、北欧の杜公園で開催され、市内9校の小学生41人と保護者など90人が参加し、植樹活動に汗を流しました。

子どもたちは、職員から森林の仕組みや働きについての講話を聞いたあと、実際にサクラ・カエデ・カツラなど合計200本を植樹しました。

午後は、秋の陽を浴びながら、写生やネイチャーゲームを楽しみ、森林の大切さに理解を深めました。



新聞紙で作るエコバック

～阿仁公民館短期講座～

『新聞紙で作るエコバック』づくり教室が10月9日、阿仁ふるさと文化センターで開催されました。



講師の山野内キミ子さんが持参した英字新聞と参加者が読み終わった古新聞を持ち寄って、今注目されているエコバック作りに挑戦しました。参加者は、完成した作品を見て「手軽で簡単に作れ、表に英字やカラー写真が出るとおしゃれね」、「工夫次第でプレゼント用にも充分活用できる」と喜んでいました。

郷土の偉大な作曲家を偲ぶ

～成田為三追善墓前演奏会～

作曲家・成田為三追善墓前演奏会が10月28日、米内沢の龍淵寺で行われました。

この演奏会は毎年、成田為三の功績を後世に伝えていくために開催されています。墓前での法要のあと、追善演奏が行われ、浜辺の歌音楽館少女合唱団と合唱団コールもりよしがそれぞれ合唱。最後に、出席者全員で成田為三先生に届くように願いを込めて合唱しました。



もりよし文化交流会

～ダンスや歌などの多彩なステージ～

日 時 12月6日(日)午前10時～
 会 場 森吉コミュニティセンター
 内 容 ステージ発表・作品展示
 出 演 森吉地区の各種自主サークル多数
 ゲスト 藤島尚子バレエ教室・森吉中学校吹奏楽部
 入場料 無料。お気軽にご来場ください

HELLO KIDS ハローキッズ

～えいごであそぼう！えいごでチャレンジ！～

日 時 12月5日(土)午前10時～
 会 場 北秋田市文化会館
 講 師 ボニータ・ノードス 他
 対 象 3歳～小学3年生
 (未就学児童は保護者同伴)
 参加料 500円
 定 員 30名
 申込み mackey@mail.goo.ne.jpまで
 (当日でも受付します)

ふるさとの文化財

22

北秋田市指定有形文化財(建造物)

「専念寺の山門(一棟)」

北秋田市指定記念物(史跡)
 「大坂屋彦兵衛の墓石」

◇所在地・北秋田市阿仁銀山字下新町四
 ◇管理者・専念寺

「専念寺の山門(一棟)」

阿仁は福巖寺、長福寺、法華寺などお寺が多い地区で、狭い地域内に6つもの寺があります。その理由は、鉾山町として栄え、全国各地から多くの労働者(坑夫)が集まって生活していたため、各種の宗教信者がいたからです。お寺の一つである専念寺は、もとは真木沢銅山お台所付近にあったといわれ、元和2年(1616)現在地に再興したといわれています。専念寺の定紋は「五本骨違い輪の定紋」で、秋田藩主佐竹家よりいただいたものといわれています。山門は、元禄6年(1693)大阪から榎野庄左衛門という人物が阿仁にやって来て、国宝である京都の知恩院山門と同じ型の門を作ったということです。(昭和8年大修繕のときの棟札から判明。来年度再度修繕の予定です。)



▲専念寺の山門



▲大坂屋彦兵衛の墓石

○平成4年3月31日指定
 ▼資料／「阿仁の文化財その1」阿仁文化財の今昔、その他
 ▼紹介者／北秋田市文化財保護審議会委員 照内捷二

の真木、板木沢、三枚銅山の山師をして頑張った人物という。墓石には、元禄2(1689)年、同7年とあります。墓石は瀬戸内海原産の御影石で、北前船で大阪から運搬されました。阿仁鉾山と大阪商人など多くの人たちと交流し、上方文化が入ってきたと思われまます。享保年代(1716)の人口は、鉾山の最盛期には1万5千～2万にも膨れ上がり、とても賑わったといわれています。

阿仁合地区にはお寺の他、銀山神明社、阿仁鉾山神社など神社・神明社も多く、寺巡りも楽しいと思います。



高額医療・高額介護

合算療養費制度

医療と介護の両方のサービスを利用して世帯の負担を軽減します

■高額医療・高額介護合算制度とは

現在、医療費と介護サービス費が高額となった場合、それぞれ月単位で限度額が設けられ、自己負担の一部が支給されています。

しかし、その支給を受けても医療費・介護保険サービス費の両方の負担が、長期間にわたって重複している場合の世帯の負担を軽減するため、平成20年4月から「高額医療・高額介護合算制度」が創設されました。

この制度は、1年を単位として計算期間(8月～翌年7月)の末日を基準日とし、基準日に同じ医療保険上の世帯に属している人の、医療保険・介護保険の自己負担額の年間合計から所得区分に応じた基準額を差引いた後の額を申請により支給する制度です。(ただし、総支給額が5000円を超える場合に限りません。)

■概要

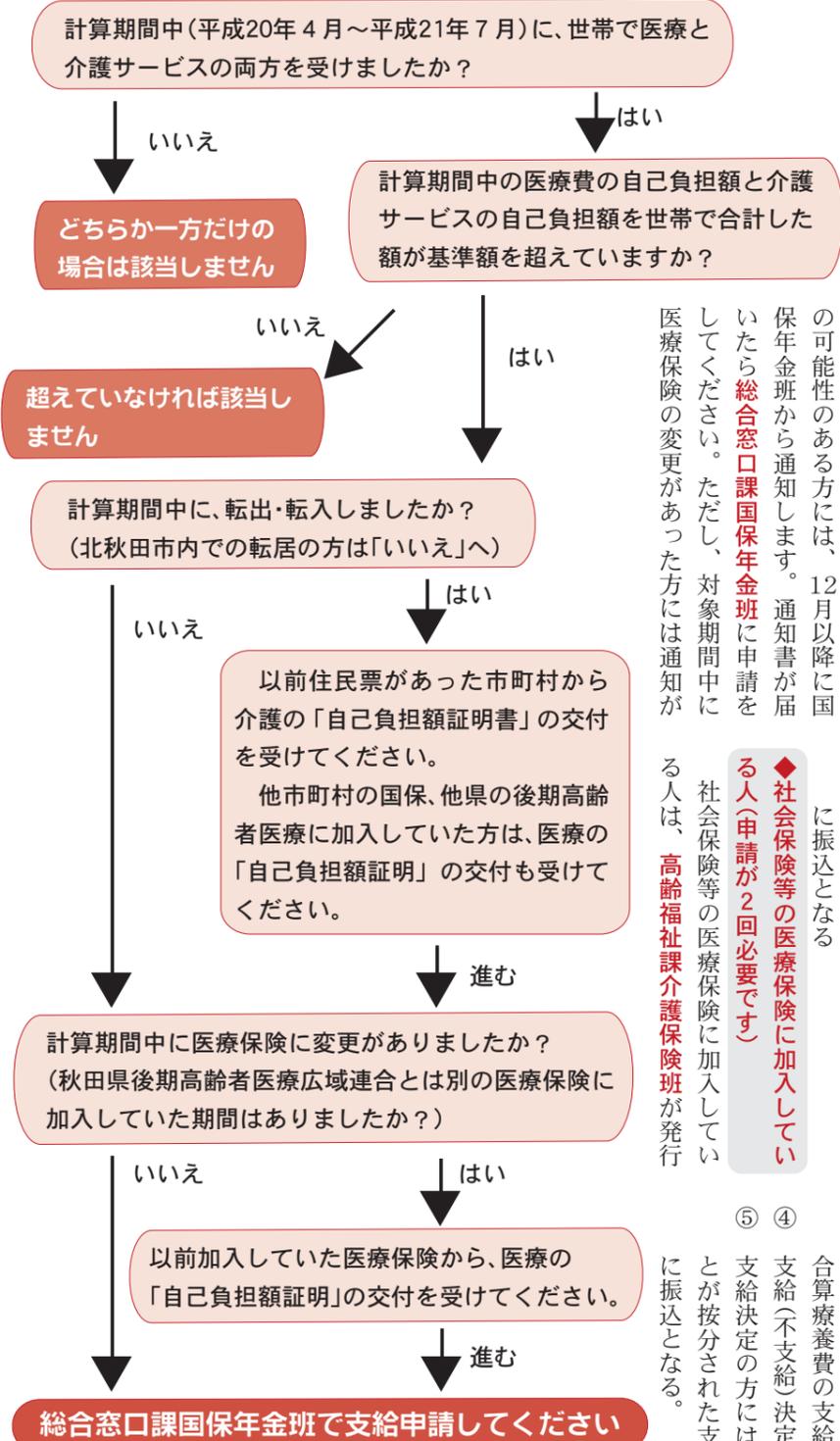
この制度は、各医療保険(国民健康保険、後期高齢者医療制度、社会保険など)の世帯で、医療及び介護の

■申請方法

平成21年7月31日時点で加入している医療保険者に申請してください。対象期間中に保険の変更がなく北秋田市の国民健康保険、後期高齢者医療制度の被保険者で支給額が発生する見込みの方には、12月以降に通知を発送します。通知が届きましたら総合窓口課国保年金班で申請してください。

高額医療・高額介護合算制度に該当するか確認しましょう

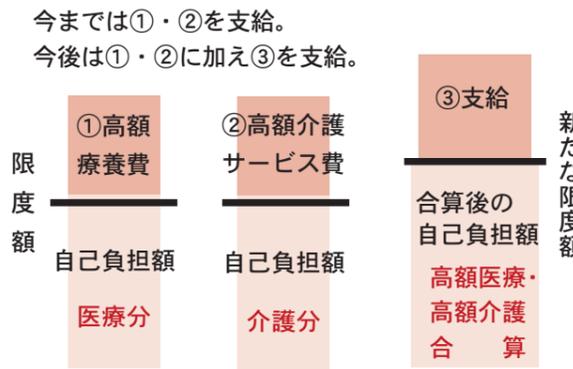
例：7月31日現在で秋田県後期高齢者医療被保険者の場合
※世帯とは医療保険上の世帯単位です



◎お問い合わせ 市の国保・後期高齢の方は
国民年金班 ☎62-1118 介護保険班 ☎62-1112

※社保等へ加入している方は、それぞれ加入している医療保険者へお問い合わせください

－ 制度イメージ図 －

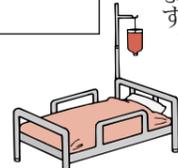


－ 自己負担限度額適用区分(基準額) －

※下表のカッコ内は16カ月の金額

	75歳以上の方の世帯	70～74歳の方の世帯	70歳未満の方の世帯
加入している保険	後期高齢者医療制度+介護保険	健康保険または国民健康保険等+介護保険	健康保険または国民健康保険等+介護保険
現役並み所得者(70歳以上)	67万円	67万円	126万円
上位所得者(70歳未満)	(89万円)	(89万円)	(168万円)
一般	56万円(75万円)	56万円(75万円)	67万円(89万円)
低所得者	II	31万円(41万円)	34万円(45万円)
	I	19万円(25万円)	

- 現役並み所得者(70歳以上)
健康保険の場合：標準報酬月額が28万円以上など
国民健康保険・後期高齢の場合：課税所得145万円以上など
- 上位所得者(70歳未満)
健康保険の場合：標準報酬月額が53万円以上など
国保・後期の場合：世帯全員の基礎控除後の所得合計額が600万円を超えるなど
- 低所得者II(70歳以上と70歳未満)：住民税非課税の世帯
- 低所得者I(70歳以上)：住民税非課税の世帯
(年金収入のみの方は年金受給額80万円以下)
- 一般：上記のいずれにも該当しない方



■支給要件と自己負担限度額

毎年8月から翌年7月末の医療保険と介護保険の自己負担額(それぞれの自己負担限度額を超えて支給された額を除く)をもとに支給額を計算します。ただし、制度開始が平成20年4月であるため、平成21年度は次の方法で支給額を計算します。

- ①「平成20年4月から平成21年7月末までの16カ月間に支払った医療と介護の自己負担額」が、基準額を超える場合にその超えた額が支給されます。
- ②平成20年8月以降に自己負担額が集中した場合、「①で算出した支給額」よりも「平成20年8月から平成21年7月末の12カ月の基準額で算出された支給額」の方が多くなる場合には、12カ月の自己負担額で算出した額が支給されます。

また、社会保険などの医療保険に加入している方は、**高齢福祉課介護保険班**が発行する「介護保険自己負担額証明書」を添えて加入している医療保険に申請してください。発行は12月以降となります。

- ◆北秋田市国民健康保険、後期高齢者医療制度に加入している人
北秋田市国民健康保険、後期高齢者医療制度に加入している人で支給対象の可能性のある方には、12月以降に国保年金班から通知します。通知書が届いたら**総合窓口課国保年金班**に申請してください。ただし、対象期間中に医療保険の変更があった方には通知が
- ① 12月以降に国保年金班から通知が届く
- ② 国保年金班で申請を行う(介護保険班での申請は不要です)
- ③ 1～2月頃に支給(不支給)決定通知書が届く
- ④ 支給決定の方には介護分と医療分とが按分された支給額が指定口座に振込となる
- ⑤ 社会保険等の医療保険に加入している人は、**高齢福祉課介護保険班**が発行する人(申請が2回必要です)

- 届かない場合もありますので、現在加入の医療保険者に問い合わせください。
- ▼△支給までの流れ
- ① 12月以降に介護保険班から通知が届く
- ② 介護保険班に「高額医療合算介護サービス費支給兼自己負担額証明書交付申請書」を提出する。
- ③ 「自己負担額証明書」の交付を受けたら加入の医療保険者へ高額介護合算療養費の支給申請を行う。
- ④ 支給(不支給)決定通知書が届く
- ⑤ 支給決定の方には介護分と医療分とが按分された支給額が指定口座に振込となる。

健康問 健康推進課 62-6666

母子健康手帳交付
期日場所
 ▼市保健センター 12月7日(月)、21日(月)
 ▼合川保健センター 12月3日(木)
 ▼森吉総合窓口センター 12月14日(月)
 ▼阿仁保健センター 12月10日(木)
 時間 9時30分～11時30分
 ※手続き終了まで約50分かかります。余裕をもっておいでください。

健康相談
期日場所
 ▼市保健センター 12月17日(木)
 ▼合川保健センター 12月3日(木)
 ▼森吉保健センター 12月24日(木)
 ▼阿仁保健センター 12月10日(木)
 時間 10時～11時30分
 内容 健康相談、血圧測定等
 持ち物 健康手帳(ない方は相談時にお渡しします)

ポリオ予防接種
期日 12月10日(木)
時間 13時～13時30分
場所 市保健センター
 持ち物 母子健康手帳、予防票

いのちとこころのふれあい相談会
日時 12月11日(金) 13時～15時
場所 市交流センター
 内容 心理専門員による相談会で

個人の秘密は厳守しますのでご安心下さい。

にじ色リボン(食育キッズ)参加者募集
日時 12月14日(月) 10時～13時
場所 市保健センター
対象 保育園入園前の幼児と保護者
内容 親子でリトミックとクッキング
参加費 1家族300円
持ち物 エプロン、内ズック、おしぼり、はし、スプーン
申込締切 12月7日(月)

北秋田市思春期講演会
期日 12月3日(木)
時間 18時～19時30分
場所 市保健センター
内容 ▼講話「父さん、母さんっていいもんだ!」講師 五代儀明美氏(北秋中央病院助産師) ▼試食「忙しい日々の愛情料理」2品くらい目覚める簡単料理 ▼実技「いきいき」筋膜マッサージ
対象 市内小中学生の保護者、学校関係者(一般の方も参加できます)
 ※電話で申込みください

自殺予防シンポジウム
 北秋田市の自殺予防について、ご一緒に考えてみませんか。皆様のご参加をお待ちしています。
期日 12月7日(月)
時間 13時30分～15時45分
場所 市交流センター

市ホームページバナー広告募集

北秋田市では、市のホームページに掲載する広告(バナー広告)を募集します。

■掲載ページ・位置・バナーサイズ
 市ホームページトップページ下部 (2段×3列=6枠、各160×55pixel) **見本**

■掲載期間
 平成22年1月1日～3月31日(試行期間)

■募集期間
 平成21年12月3日～12月18日

■掲載料
 3,000円/月(試行期間のため割引価格)
 ※申込単位は3カ月一括となります。

■お申込み方法等
 市ホームページをごらんいただき、掲載基準等をご確認の上、所定の申込書かメールフォームでお申し込みください。(枠が埋まり次第締切)

■お問い合わせ
 総合政策課行財政改革室 ☎62-6632

献血日程

■12月2日(水)全血(鷹巣地区) マックスバリュたかのす店 10時～11時50分

鷹巣技術専門学校 13時～15時

市消防本部 15時15分～16時10分

新型インフルエンザ対策

◆突然の発熱や咳・くしゃみ・のどの痛み・関節痛・下痢などのインフルエンザ様症状がある時は、登録医療機関を確認のうえ受診して下さい。

◆感染したら、感染拡大防止のために人にうつさないようにしましょう。

◆予防には、規則正しい生活習慣をすることを原則に、手洗いうがい・人ごみを避ける・咳エチケットを守る。うつさない・うつらないという気持ちを持ちましょう。

◎相談・お問い合わせ 健康推進課 ☎62-6666

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書について

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除(非課税)の対象です。年末調整や確定申告で、納付した国民年金保険料額を申告する場合は「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付等が必要です。「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は、11月上旬に社会保険庁から送付していますので、申告の際まで大切に保管してください。

■控除証明書専用ダイヤル ☎0570-070-117
 IP電話からは ☎03-6700-1130

■利用期間 平成22年3月13日まで ■利用時間 平日9時～17時
 鷹巣社会保険事務所 ☎62-1497

NHK歳末たすけあい NHK海外たすけあい

今なお、紛争や災害で苦しんでいる人や、恵まれない人にあたためたい手を差し伸べるキャンペーンが今年も実施されます。

期間 12月1日(火)～25日(金)
 福祉課地域福祉班 ☎62-1113

戦没者遺族相談員及び戦傷病者相談員の決定

氏名 山内 清種さん
 住所 北秋田市綴子字向黒沢41
 連絡先 ☎62-1143(自宅)
 任期 平成23年9月30日まで
 担当地区 北秋田市、上小阿仁村
 ※相談員は厚生労働大臣の任命
 福祉課地域福祉班 ☎62-1113

北秋田市民プール

◆屋内温水プール(25m、歩行用、潜水中、幼児用)
 月曜～金曜 10:00～21:00
 土曜～日曜 10:00～17:30

◆トレーニングルーム (ランニングマシン、各種ウエイトマシン)

プール利用(個人)	小学生100円	中学生200円	高校生300円	一般500円
トレーニング利用(個人)		中学生 50円	高校生100円	一般200円

教室名	曜日	教室名	曜日
初心者水泳	水曜日	シェイプアップ	火・水・木曜日
初級水泳	木曜日	ボクササイズ	月曜日
中級水泳	水・木曜日	バランスボール	火曜日
上級水泳	金曜日	高齢者体操	水曜日
選手コース	火・金曜日	フィットネス会員 募集中!	
楽楽水中健康	火・金曜日	メタトレ会員 募集中!	
水中運動	木曜日		
エンジョイアクアピクス	日曜日		
スノーケリング	木曜日		
スキндаイビング	金曜日		
子供水泳	月曜日		

▼各教室の時間および受講料は、市民プールまでお問い合わせください
 ▼各教室の無料体験ができる優待券を配布しています(12/28まで有効)
 北秋田市民プール ☎62-5001

公民館

中央公民館 ☎62-1130
 【ロビー展】鷹巣押し花サークル
 ▼12/5(土)鷹巣地区公民館まつり=10:00～16:00
 ▼12/7(月)母と子のわくわく広場=10:00～11:30

合川公民館 ☎78-2114
 【ロビー展】草木染め「あかね会」(12/14～)
 ▼12/20(日)ハッピークリスマス会=10:00～13:00

森吉公民館 ☎72-3259
 【サロン展】もりよし文化交流会展示作品(6日～)
 ▼12/6(日)もりよし文化交流会=10:00～15:00
 ▼12/10(木)手打ちそば体験講座=9:00～13:00
 ▼12/13(日)しめ飾りづくり教室=10:00～15:00
 ▼12/24(木)お正月用フラワーアレンジメント=13:30～15:00

阿仁公民館 ☎82-2220
 【ロビー展】ドライフラワー展
 ▼12/25(金)短期講座「フラワーアレンジメント」お正月の花=17:00～19:30

文化会館 ☎62-3311
 ▼12/5(土)たかのす劇団第18回定期公演「この町に…」=18:00～(前売)大人500円、小学生以下無料
 ▼12/6(日)文化会館自主事業「優秀映画鑑賞推進事業」=9:30～(前売)大人500円、高校生以下無料
 ▼12/19(土)第12回バレエコンサート=18:00～(前売)大人3000円
 ▼12/19(土)おはなしでこい=14:00～
 ▼12/20(日)アンサンブルコンテスト県北地区大会=9:30～入場無料

スポーツ
 ▼12/6(日)第5回北秋田市民卓球大会=鷹巣体育館
 ▼12/6(日)第11回スポーツセンター杯バスケットボール大会=森吉総合スポーツセンター
 ▼12/12(土)第23回なわとび大会=森吉総合スポーツセンター
 ▼12/13(日)地域型スポーツクラブ住民交流会(ジュニアソフトテニス大会)=森吉総合スポーツセンター
 ▼12/26(土)27(日)県高等学校新人大会フェンシング競技=合川体育館

移動行政懇話会 を開催します

暮らしやすいまちづくりの実現をめざし、市民の皆様からご意見をいただく機会として「移動行政懇話会」を開催します。日頃、感じていることを話してみませんか。多数のご参加をお待ちしております。

- 【期日・場所】
- 12月16日(水) 阿仁ふるさと文化センター
 - 12月17日(木) 市役所合川庁舎
 - 12月18日(金) 森吉コミュニティセンター
 - 12月22日(火) 中央公民館
- 【時間】 18:30～
- 【対象】 北秋田市民
- 問 総合政策課政策班 ☎62-6606

お知らせ

介護予防講座(1月～2月)

講座は1月～2月までの2ヶ月分をまとめて申込みください。どなたでも参加できます。

- 開催日 ①1月8日(金)、②1月22日(金)、③2月12日(金)
- 時間 13時30分～15時30分
- 場所 げんきワールド
- 内容 ①～②手芸講座、③能力アップ講座
- 受講料 無料 定員 30人
- 申込締切 12月25日(金)
- 問 げんきワールド
☎60-1333 FAX 60-1350
- 就職支援講習会(パソコン)
- 期間 1月12日(火)～21日(木)
- 場所 みくにコンピュータースクール

特設人権相談所の設置

- 開催日・場所
- ▼12月4日(金) 大阿仁出張所
 - ▼12月6日(日) たかのすイオン
 - ▼12月7日(月) 四季美術館
 - ▼12月8日(火) 合川老人憩いの家(ことぶき荘)
- 時間 10時～15時
- 問 生活課地域推進班
☎62-6628

道路の除排雪作業にご理解ご協力ください

市では、降雪時の『安全で円滑な道路交通を確保する』ため、適切な除雪作業を進めております。効率よく安全な除雪作業を実施するため、次のような点にご理解ご協力いただきますようお願いいたします。



路上駐車はやめてください

路上駐車部分の除雪ができません。道幅がせまくなります。交通渋滞や事故の原因となるほか、除雪作業が遅れる原因となりますので絶対にやめてください。

自宅前の除雪は自分で除雪してください

除雪車が通った後はどうしても雪が残ってしまいます。通勤や通学時間帯までに交通確保するため、沿道一軒一軒の出入り口除雪や各家庭の時間帯に合わせた作業を行うことはできません。また、お年寄り世帯等の除雪については、近隣のご協力による除雪をお願いします。

深夜、早朝の作業にご理解を

除雪作業は、交通量の少ない深夜から早朝にかけて行うため、除雪車のエンジン音や振動でご迷惑をおかけしますが、快適で安全な通勤・通学路確保のため、ご理解ください。

道路に雪を捨てないでください

道路に雪を捨てられると、路面に凸凹ができ交通の支障となるほか、凍結して事故の原因となります。道路に雪を出さず、市指定の雪捨て場に各自で運搬排雪してください。

沿道の空き地、田畑の利用にご協力ください

道路沿いの空き地や田畑に雪を押し出させていただく場合がありますのでご協力を願います。

排雪のため上げた側溝のフタは、作業後すぐに戻してください

歩行者の転落や、車が脱輪してしまうなどの重大事故につながります。すぐに元どおりに戻してください。

道路に置いてあるものは、撤去してください

歩道などへ乗入れるための『歩み板』や道路に置いてある物は、除雪車が引っかけて周囲の物を壊してしまう原因にもなりますので、できるだけ撤去してください。

平成21年度 北秋田市

読書感想文 コンクール 作品募集



- ◆応募資格 北秋田市に在住、在学、在勤する方
 - ◆応募区分 読書感想文：▼小学校の部(3年生以上で学年ごと) ▼中学校の部(学年ごと) ▼高校・一般の部
 - ◆読書感想文：▼幼稚園・保育園の部(年長児) ▼小学校の部(1・2年生で学年ごと)
 - ◆応募規定 読書感想文は、読んだ本(作品)についての感想を綴ってください。ただし、教科書、雑誌は対象外とします。読書感想文は、読んだ本(作品)についての感想を絵に描いてください。どちらでも、応募作品は未発表のもので一人一点とします。
 - ◆字数及び用紙 読書感想文：400字詰原稿用紙を使用してください。小学校の部は原稿用紙3枚以内とし、その他の部については5枚以内とします。なお、一行目には題名、次の行に学校名・学年及び氏名をお書きください。
 - ◆応募先等 鷹巣図書館(市文化会館内)北秋田市材木町2番3号 ★幼稚園・保育園児、小・中学生は、所属する園および学校を通じて応募してください。
 - ◆締切日 平成22年1月27日(水)
 - ◆発表 所属する学校や園を通じて、また一般の応募者には直接通知するとともに、市の広報等で発表いたします。
 - ◆表彰及び表彰式 特選、入選、佳作に選ばれた方々に、賞状と記念品を授与いたします。
- 表彰式は、平成22年2月27日(土)市文化会館で行います。
- 鷹巣図書館(市文化会館内) ☎62-3311
- ◎お問い合わせ

お問い合わせ

- ◆市道、雪捨て場 建設課(森吉庁舎内) ☎72-3116
 - ◆国道7号 国土交通省能代河川国道事務所 大館国道出張所 ☎0186-490321
 - ◆国道105・205号、県道 北秋田地域振興局建設部 ☎62-3111
- ※雪捨て場(市内)の案内図については、市ホームページをご利用ください

各地区の雪捨て場(指定箇所)

- | 【鷹巣地区】 | 【合川地区】 |
|----------------|----------------|
| ①米代川左岸 栄橋下流 | ①阿仁川右岸 合川橋上流 |
| ②米代川右岸 鷹巣橋下流 | ②阿仁川左岸 阿仁川橋上流 |
| ③米代川左岸 鷹巣橋下流 | ③小阿仁川右岸 落合橋下流 |
| ④今泉川右岸 泉流橋上流 | ④小阿仁川左岸 落合橋下流 |
| ⑤前山川左岸 前山橋下流 | 【森吉地区】 |
| ⑥綴子川右岸 柳生橋下流 | ①阿仁川右岸 八幡橋上流 |
| ⑦綴子川左岸 綴子橋上流 | ②阿仁川右岸 浦田橋下流 |
| ⑧綴子川左岸 小田集落上流 | ③阿仁川左岸 米内沢地区上流 |
| ⑨小猿部川左岸 小猿部橋上流 | ④阿仁川右岸 米内沢橋上流 |
| ⑩小猿部川右岸 横瀬橋下流 | ⑤阿仁川左岸 本城地区 |
| ⑪小猿部川左岸 中屋敷橋上流 | 【阿仁地区】 |
| ⑫小森川右岸 藤株橋下流 | ①阿仁川右岸 喜鶴橋下流 |
| ⑬小猿部川右岸 堂ヶ岱橋上流 | ②阿仁川左岸 向山橋下流 |
| ⑭摩当川左岸 向町橋上流 | ③阿仁川左岸 向山橋上流 |
| ⑮小森川右岸 西宮ノ目橋上流 | ④比立内川右岸 牛滝橋下流 |

**市営住宅
入居者募集**



- ①南鷹巣団地・・・鷹巣字平崎上岱13-2
簡易耐火2階建 2DK 浴槽・風呂釜なし
月額 10,300円～17,700円 ※募集2戸
- ②松山町団地・・・米内沢字ヲツコ沢77-1★
木造2階1戸建 3LDK
月額 21,100円～41,400円
- ③伊勢ノ森団地・・・米内沢字伊勢ノ森37-18★
木造2階1戸建 3LDK
月額 22,500円～44,200円
- ④御嶽団地・・・本城字上悪戸31-1
木造平屋2戸建 2LDK ※募集2戸
月額 17,200円～33,800円
- ⑤上新町団地・・・阿仁水無字上新町東裏4-6★
木造2階2戸建 3LDK
月額 15,400円～30,300円
- ⑥東裏筒2団地・・・阿仁水無字畑町東裏49-1
簡易耐火2階建 2DK
月額 9,800円～19,300円
- ⑦松ヶ丘団地・・・川井字松石殿1-254★
・木造平屋1戸建 3LDK
月額 14,900円～29,300円
・木造平屋1戸建 3DK 浴槽・風呂釜なし
月額 12,300円～24,200円
- ⑧林岱団地・・・八幡岱新田字林岱89-1★
木造平屋1戸建 3DK 浴槽・風呂釜なし
月額 9,200円～18,100円
- ⑨サンコーポラスなかない住宅
・・・鷹巣字東中岱51-1
鉄筋コンクリート造5階建 3DK
月額 43,100円 共益費 800円
駐車場使用料 3,000円(希望者のみ)

〔募集戸数〕各階1戸
※★印の住宅は単身入居不可です
※⑨の1階住戸は、加齢や身体の障害等により階段の昇降に支障がある方の入居に限ります

【敷金】家賃の3ヵ月分(退去時までの預り金)

【入居資格】
・収入基準を満たすこと
・住宅に困窮していることが明らかなこと
・公租公課を滞納していないこと

【募集期間】12月1日(火)～10日(木)土日除く
【申込み先】都市計画課/総合窓口課/合川総合窓口センター/阿仁総合窓口センター

【現地案内】

日時 12月4日(金)又は7日(月)
▽森吉地区 9:00～ ▽阿仁地区11:00～
▽鷹巣地区13:30～ ▽合川地区15:30～

☎ 都市計画課 建築住宅班 ☎72-5246

平成22年度
園児募集



鷹巣地区		
鷹巣中央保育園	大町2-30	62-2630
鷹巣東保育園	栄字太田新田43-2	62-2254
(私)南鷹巣保育園	脇神字高村岱140	62-1140
(私)七日市保育園	七日市字石倉岱18	66-2054
(私)綴子保育園	綴子字大堤26-1	62-0786

合川地区		
あいかわ保育園	李岱字下豊田1	78-9030

森吉地区		
米内沢保育園	米内沢字御嶽84-1	72-4020
前田保育園	阿仁前田字下川端101-1	75-2316

阿仁地区		
阿仁合保育園	阿仁銀山字上新町71-1	82-3113
大阿仁保育園	阿仁幸屋渡字前野7-19	84-2109

■対象となるお子さん おおむね生後3ヵ月から5歳までで、両親が共働きなどの事情で家庭で保育できないお子さんです

■受付期間 12月1日(火)～12月18日(金)

■申込窓口 福祉課こども福祉班、各総合窓口センター市民班、各保育園 (入園申込書は各窓口へ備え付けています)
※他の市町村の保育園に入園を希望する場合は、福祉課こども福祉班へ申込みください

■入園について 入園の可否については、先着順ではなく申込期間内に受付したものを取りまとめ、審査の上決定します。期間を過ぎた申込は希望に添えない場合があります

☎ 福祉課こども福祉班 ☎62-6638 / 合川総合窓口センター市民班 ☎78-2112 / 森吉総合窓口センター市民班 ☎72-3115 / 阿仁総合窓口センター市民班 ☎82-2112



鷹巣地区		
たかのす幼稚園	坊沢字善千鳥坂17	62-2613

■募集人数 35人
■募集区分 4歳児(平成17年4月2日から平成18年4月1日までの出生児)※5歳児も合わせて募集します

■受付期間 12月1日(火)～12月18日(金)

■申込方法 所定の書類に記入の上、たかのす幼稚園に提出してください (所定の書類は幼稚園及び市教育委員会総務課に備え付けています)

■選考方法 (イ)書類選考 (ロ)面接選考 (ハ)身体検査などの方法により、平成22年2月下旬までに入園決定を保護者に通知します

☎ たかのす幼稚園 ☎62-2613

お知らせ

求人提出のお願い

米国の金融不安などによる全国的な景気の悪化により、個人消費の低迷や製造業などでの倒産、売上の減少が続く、ハローワーク鷹巣管内においても有効求人倍率が0.2倍台で推移するなど、再就職を目指す求職者にとって厳しい状況が続いています。

また、高校生の就職内定率が非常に低迷しており、将来ある若者の雇用が大変危惧されています。こうしたことから、一般求人並びに新規学卒者の求人につきましては、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

☎ 大館公共職業安定所鷹巣出張所 ☎60-1586

「あいターミナル」パソコン教室

▽初心者パソコン講習

期日 12月11日(金)、14日(月) 16日(水)、18日(金)
時間 18時30分～20時30分
場所 上杉あいターミナル
対象 文字入力可能な方
定員 10人(申込多数は抽選)
受講料 1,000円(テキスト代込)
申込期限 12月7日(月)
☎ 上杉あいターミナル ☎78-9290

北朝鮮人権侵害問題啓発週間

12月10日～16日

拉致問題等、北朝鮮当局による人権侵害問題について考えてみませんか。

《日本人拉致容疑事案について情報をお持ちの方は...》

☎ 秋田県警察本部 ☎018-863-1111

市有財産(土地)の売却について

市が所有する土地を一般競争入札で売却します。



【土地の表示】

- ①北秋田市綴子字前野168番12 (宅地) 844・16㎡
 - ②北秋田市鷹巣字平崎上岱13番167 (宅地) 226・12㎡
 - ③北秋田市上杉字金沢57番63 (宅地) 435・05㎡
- 【受付期間】※土日を除く
12月1日(火)～12月11日(金)
【入札会】
日時 12月15日(火) 14時～
場所 市役所3階大会議室
☎ 財政課管財班 ☎62-6603

森吉山 阿仁スキー場

12/12(土) オープン!!

お得な

ゴンドラ・リフト券(前売り)	料金
1日券の引き換え券×5枚	12,000円

★前売りリフト券は、12月20日(日)までの限定発売です
★引き換え券1枚をゴンドラ往復券2枚に交換できます。ご夫婦やグループでの樹氷鑑賞にどうぞ

阿仁のゴンドラで行く「樹氷鑑賞」

樹氷教室開催

■鑑賞期間 1月9日(土)～3月14日(日)
■運行時間 9時～16時(下り最終15時30分)

ゴンドラ・リフト1日券	一般料金	市民料金
大人1日券	3,400円	2,600円
シニア・こども1日券	2,400円	1,800円

ゴンドラ料金	一般料金	市民料金
大人往復券	1,600円	1,300円
こども往復券	850円	700円

★内陸線利用(証明書)で、大人1,200円、こども600円に!

(問) 阿仁スキー場 ☎82-3311
URL: www.aniski.jp

平成22年度(中年間) 入札参加資格審査の受付

市では、入札参加資格審査(業者登録申請)の中間年申請受付を下記の要領で行います。業者登録申請を行う方は、各要領(建設工事、測量・コンサル等、物品調達及び役務提供等)の内容を確認のうえ、申請してください。

- 1. 提出書類
○建設工事
北秋田市様式により提出してください(市外業者の場合、国土交通省統一様式でも可)
○測量・建設コンサル等
北秋田市様式により提出してください(市外業者の場合、国土交通省統一様式でも可)
○物品調達及び役務提供等
北秋田市様式により提出してください(市外業者の場合、国土交通省統一様式でも可)
※林務関係、浄化槽保守点検業務の申請は、物品調達及び役務提供等での申請となります

- 2. 受付期間 平成22年1月15日(金)から2月26日(金)まで ※土日祝日を除く
3. 有効期間 平成22年4月1日から平成23年3月31日まで(1年間)
4. 提出方法

- 持参・郵送どちらでも可(期限必着)
受付印を必要とする場合は、受付受領用紙(任意)と切手を貼った返信用封筒、又は受付受領用ハガキを同封してください
○ひも綴り提出(ファイル不可)
建設・コンサル・物品役務毎にA4封筒に入れて持参又は郵送してください(封筒の表に社名を記入のこと)

5. 提出先・お問い合わせ
〒018-3392 北秋田市花園町19番1号
北秋田市役所 財務部財政課
☎62-6607

【夜間当番医日程表】は、15ページに掲載

税の納期限 12月25日まで
■固定資産税 第4期 ■国民健康保険税 第6期

お知らせ
市交際費を公開します(10月)
▽慶弔費2万6000円(2件)
▽会費10万 139円(14件)
▽その他4万9332円(3件)
▽合計17万5471円(19件)
※交際費は市長代理で副市長等が出席している分も含んでいます。

入札結果の公表(10月)
《250万以上の契約状況》
▽阿仁川災害復旧助成事業に伴う水道管移設工事/531万3000円
▽秋田土建(株)舗装復旧工事(合川処理区)/433万6500円
▽(株)佐藤庫組舗装復旧工事(米内沢処理区)/1333万5000円
▽秋田土建(株)舗装復旧工事(津谷組)用排水路改良工事(中村地区)/867万3000円
▽(株)阿仁合小学校体育館屋根塗装工事/340万2000円
▽(株)阿仁合小学校体育館屋根塗装工事/340万2000円
▽(株)阿仁合小学校体育館屋根塗装工事/340万2000円

お二人の前途を 祝福します
藤原 純市(下舟木)
藤原 順子(大館市)
田谷 章博(藤株)
花田 里佳(泥株)
小川 佳佳(掛沢)
蛇川 美幸(糠沢)
庄司 幸剛(糠沢)
福司 浩松(大丘)
三國 智子(大丘)
森川 隆美(米内沢駅前)
藤原 亜沙美(伊勢町)
岸野 輪多留(五味堀)
鈴木 奏子(阿仁戸島内)
鈴木 康平(阿仁打当)
田島 香里(鹿角市)

学校ICT環境整備に係わる 入札参加資格(業者登録申請)
市では、学校ICT環境整備事業(デジタルテレビの購入等)の入札参加資格審査(業者登録申請)の受付を行います。
【受付期間】 ※土日を除く 12月1日(火)~12月14日(月)
【申請書類】 申請様式又は審査要領は、市ホームページまたは財政課で受領してください
【申請方法】 持参または郵送のどちらかによること(受付期間内必着)
【提出先・お問い合わせ】 北秋田市役所財務部財政課 ☎62-6607

100歳おめでとございます!

高谷 ミネさん (芹沢) 明治42年11月17日生まれ

- 慶弔だより 10月16日~11月15日届出分
お誕生おめでとう
三浦 心優(正人) 長女(前田駅前)
森川 詩音(香穂理) 長女(新屋布)
吉田 翔(龍也) 長男(松ヶ丘)
工藤 響稀(直樹) 長女(松ヶ丘)
櫻庭 莉仁(貴仁) 長男(あけほの町)
佐藤 伶音(聡) 三男(坊山)
細田 璃歩(純也) 長男(新田中)
千葉 海音(裕太) 長男(小森)
柴田 祐里(英明) 長女(深関)
長崎 来望(尚之) 長女(舟場)
島山 三輝(博光) 三男(舟場)
奈良田 莉子(和也) 長女(北中家下)
永井 叶夢(昌孝) 長女(坊沢上町)
成田 透理(弘司) 長男(緑ヶ丘)
三澤 夢(淳) 二女(前野)
伊藤 蒼真(慎平) 長男(高村岱)

- お二人の前途を 祝福します
藤原 純市(下舟木)
藤原 順子(大館市)
田谷 章博(藤株)
花田 里佳(泥株)
小川 佳佳(掛沢)
蛇川 美幸(糠沢)
庄司 幸剛(糠沢)
福司 浩松(大丘)
三國 智子(大丘)
森川 隆美(米内沢駅前)
藤原 亜沙美(伊勢町)
岸野 輪多留(五味堀)
鈴木 奏子(阿仁戸島内)
鈴木 康平(阿仁打当)
田島 香里(鹿角市)

12月の休館日

- 鷹巣図書館 ☎62-3311
森吉図書館 ☎72-3192
上杉あいターミナル ☎78-9290
ひまわりの家 ☎78-4025
(7日、14日、21日、28日)

人口と世帯数

前月比
総人口 37,875人 (38人減)
男 17,832人 (25人減)
女 20,043人 (13人減)
出生 16人 転入 44人
死亡 55人 転出 44人
世帯数 14,613世帯 (6世帯減)
※10月31日現在住民基本台帳による

- 後藤 アサ(92歳) 下
加藤 鐵雄(94歳) 鎌
小林 勉(61歳) 道
佐藤 ムツ子(73歳) 川
足田 長左衛門(90歳) 上
鈴木 トヨ(87歳) 合
福岡 サヨ(92歳) 三
齋藤 イサ(84歳) 新田
川村 環(50歳) 上
工藤 昇悦郎(69歳) 合
木村 フミ子(89歳) 李
櫻田 リツ(95歳) 西根
奈良 春松(81歳) 増
松橋 ツサ(83歳) 道
島山 忠助(81歳) 木戸
関 ヒデ(84歳) 上
赤石 惣吉(95歳) 米内沢
神成 米治(74歳) 浦
石崎 ハル工(93歳) 大
吉田 キミ(92歳) 米内沢
佐藤 靖彦(75歳) 松
渡部 ス工(93歳) 米内沢
鈴木 明(48歳) 向本
土佐 金作(79歳) 向本
伊藤 與三(91歳) 新
金沢 喜代治(89歳) 惣
田中 三蔵(88歳) 五味堀
佐藤 ウタ(91歳) 阿仁幸屋
西根 イテ(87歳) 阿仁幸屋
菊地 喜智(76歳) 阿仁比立
伊藤 テツ工(86歳) 阿仁打当



② エンケンの頑張り戦術
(1939年・中川信夫)

11時10分～□
12時25分

出演：
榎本健一
如月寛多
柳田貞一
ほか



③ 君も出世ができる
(1964年・須川栄三)

13時00分～□
14時40分

出演：
フランキー堺
高島忠夫□
益田喜頓
ほか



④ 大学の若大将
(1961年・杉江敏男)

14時50分～□
16時25分

出演：
加山雄三
星由里子
田中邦衛
ほか



① じゃんけん娘
(1955年・杉江敏男) 9時30分～11時

出演：雪村いづみ、江利チエミ、美空ひばり、ほか

12月6日(日)北秋田市文化会館

開場：9時 上映：9時30分～16時25分

料金 全席自由席

大人/500円 高校生以下/無料
前売・当日共通

プレイガイド

日活書店/福助堂/北秋協販/阿仁公民館/森吉コミュニティセンター/合川公民館/ひまわりの家/北秋田市中央公民館/北秋田市文化会館/大館市民文化会館/能代市文化会館

・優秀映画鑑賞推進事業
・文化会館自主事業

◎お問い合わせ 北秋田市文化会館 ☎62-3311

年末年始のご案内 (市役所・各施設等)

市役所・各窓口センターでの各種証明書等の年内の交付手続きは、12月28日(月)までに済まされるようお願いいたします。「休」は休みの日です。それ以外は平常業務となります。

施設の名称等	12月				1月			
	28日 (月)	29日 (火)	30日 (水)	31日 (木)	1日 (金)	2日 (土)	3日 (日)	4日 (月)
市役所・分庁舎・各地区総合窓口センター 文化会館・交流センター・中央公民館・合川公民館・森吉公民館・阿仁公民館・各地区公民館・各地区体育館・市民プール・げんきワールド・青葉荘・大野台ハイランド体育館・鷹巣図書館・森吉図書館・セントラル合川・上杉あいターミナル・阿仁異人館・伝承館		休	休	休	休	休	休	
浜辺の歌音楽館		休	休	休	休	休	休	休
ひまわりの家	休							
湯の岱温泉					休			
大太鼓の館				休	休	大太鼓 叩き初め		
クィンス森吉・阿仁スキー場・打当温泉・森吉山荘	無休(営業時間等は各施設へお問い合わせください)							
四季美館	食堂・売店			休	休			
	貸館・案内所※28日・4日は貸館のみ休業	休	休	休	休	休	休	休
クリーンリサイクルセンター				休	休	休	休	
し尿の汲み取り(年内収集の申込みは18日まで)				休	休	休	休	